臺灣日日新報　夕刊
二月十九日

蔡廷楷と吳鐵城に最後通牒を通達

十八日午後九時に

植田◎團長、村井總領事から

（上海十八日發電通至急報）植田◎團長の十九路軍長蔡廷楷宛ての最後通牒は高橋少佐より、又村井總領事の吳鐵城宛の同文通告は白井副領事より十八日午後九時支那側に夫々通達された

【上海十八日發聯合】高橋少佐、白井副領事は午後八時植田第○團長より第十九路軍長蔡廷楷に對する最後通牒を携へ佛租界文化事業自然科學研究所に急行、第十九路軍參謀長戴戟にこれを手交した、同時に白井副領事は村井總領事より上の吳鐵城市長に宛た同樣の通告を手交した

誠意を示さなければ總攻擊を決行に決す

○○日○○を期して

【上海十九日發電通】支那側が我最後通牒に對し依然撤退の誠意を示さざる時は植田◎團は○○日○○を期し總攻擊を決行するに決した

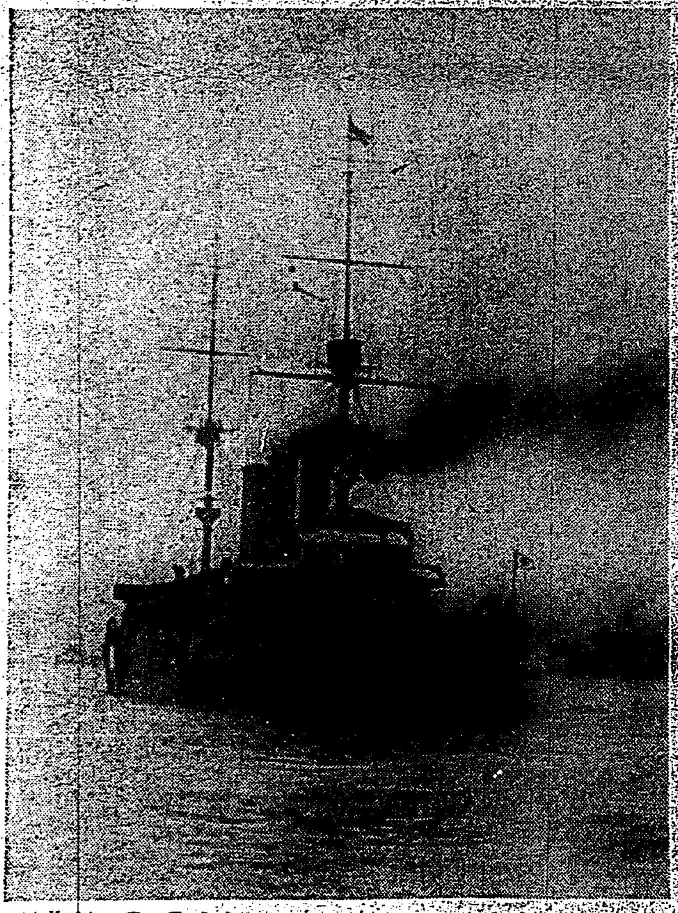
戴戟の不遜極まる態度

【上海十八日發電通】田代參謀長と十九路軍參謀長戴戟との會見で支那側は撤退を强要さるる理由なし、租界の脅威を受くるのは日本軍が駐屯するからである、日本軍より先づ撤退すべきであると不遜極まる態度を示したので、我軍は愈々實力を發動せしむるに決し、十八日夜九時最後通牒を送ると共に我が立場を中外に表明する聲明を發して積極行動を○○時から開始する筈である

四ケ國公使に通告

最後通牒發送の旨を

【上海十八日發電通至急報】最後通牒發送と共に重光公使から英、米、佛、伊四國にその趣を通告し諒解を求めた



敵彈の標的となつた軍艦○○（上海から近著）

支那側拒絕に決す

日本の要求諾し難しと

【上海十九日發電通】日本の最後通牒交付の際上海市長吳鐵城は不在であつたが、目下支那側は通牒を審議中で、十九日中に回答すべく、支那は對案等は一切出さず、日本の要求は到底諾し難しと拒絕するに決してゐる

今曉零時半から遂に砲擊戰開始

敵は軍艦◎◎を標的に

【上海十九日發電通】今曉零時半北停車場等の敵は總領事館と軍艦○○を目驅け盛んに砲擊し、虹口一帶に敵の野砲、迫擊砲彈頻々と落下し柳營路、商務印書館の敵も亦盛んに砲擊し來り我軍直ちに之に應射目下激戰中

敵彈で火災起る

【上海十九日發電通】十九日夜來の敵の砲擊は頗る正確で、炸裂も猛烈で總領事館の屋根裏に黃浦江に落下せるもの三發あり日本電信局附近ブロードウエイ一帶の邦人居住區域に物凄き唸りを生じて落下し、ブロードウエイに火災が起つたが消防隊出動し十九日午前一時二十分鎭火した

十八日の戰鬪

我が損害

【上海十八日發電通】本日の戰鬪における我軍の損害左の如し

戰死一　負傷四

外に在鄕軍人一名戰死した

松岡洋右氏

上海到著

【上海十八日發電通】政府の特使として外交使節松岡洋右氏は十八日午後三時半大連の長崎丸で上海に到着直ちに重光公使、村井總領事を訪問し會談の後西ホテルに投宿した、氏は左の如く語る

余は此の事件が愈々外交交渉が初まつたら外交の手助をするため來たのだ、それまでは色々と視察研究するつもりだ

[illegible]

最後通牒全文

【上海十九日發電通】最後通牒全文左の如し

本職は最有效の手段を以て任務を達成することを熱烈に希望し茲に貴軍に對し左の各件を通告す

一、貴軍は速かに戰鬪行爲を中止し二月二十日午前七時前に現在の線より第一線の撤退を完了し二月二十日午後五時前に黃浦江西岸より租界西北端を連結し曹家渡、周家橋鎭及び新涇鎭の線より起算し黃浦江の東岸より爛泥渡、張家樓鎭の線を起算し各租界境界線より北に向つて二十キロ獅子林砲臺を含む地域より撤退し且つ該地域內の砲臺及びその他の軍事施設を撤廢し之を新設すべからず

二、日本軍は貴軍撤退開始後射擊爆擊追擊を行はず但し飛行機の偵察はこの限りにあらず又貴軍撤退後日本軍は僅かに虹口附近の租界道路（新公園の附近を含む）地域を保持す

三、貴軍第一線撤退完了後日本軍はその實行確認するため護衛兵を有する調査委員を撤退區域に派遣すべく該調査委員は日本國旗を携帶して識別す

四、貴國は該撤退區域外にある上海附近日本人の生命財產を完全に保護すべし之等の保護完全ならざる如きにおいては日本側は適宜の手段を執るべし又便衣隊に對し最も有效なる禁止手段を執るべし

五、上海附近（撤退區域を含む）における外國人の保護に關しては別に商議す

六、排日運動の禁止に關しては一月二十八日吳市長の村井總領事に對してなせる約諾を實行し之に關しては別に帝國外務官憲は貴國上海行政長官と交渉する所あるべし

若し以上の各項を實行せざる時は日本軍は貴軍に對し自由行動を執るの巳むを得ざるべくその結果生ずる一切の責任は貴軍にて負ふべし

昭和七年二月十八日午後九時

大日本帝國

軍司令官　植田　謙吉

第十九路軍司令

蔡廷楷閣下

○○○本部附近に敵彈盛んに落下

○○○を破壞さる

【上海十八日發電通】十八日に續き日に亙り全線で砲戰、小銃の猛烈な戰鬪行はれ夜に至るも敵の砲擊止まず、[illegible]○○○本部附近に砲彈落下○○○を破壞した、我軍應射十二時半頃猛烈な砲擊戰が續いてゐる

支那政府に英國が警告

居留民の安全については日支兩國に責任があると

【ロンドン十八日發電通】英國公使ランプソン氏は支那政府に對し[illegible]上海の居留民の[illegible]

外國と共同し侵略を阻止

陳友仁が聲明

【上海十八日發電通】陳友仁は中央執行委員の資格にて聲明を發し[illegible]

蘇州方面から大部隊輸送

我が偵察機の報告

【上海十八日發電通】[illegible]

在留邦人虹口に避難

敵彈で負傷 自警團員二名

【上海十九日發聯合】今曉我○○部附近及び北四川路方面に敵の砲彈が盛んに落下し、邦人自警團員二名負傷、同方面居住邦人は全部虹口方面に避難した

上海を自由港とし又は租界擴張を[illegible]日本以外の國と協力[illegible]を外國側の干涉を求むる第一步だと看做してゐる

その日その日

○

最後通牒の矢だまがそれた、それた方が仕合せではあるが然しどうせ此の儘では濟むまい

○

十九路軍長の蔡には蔣介石も手を燒いてゐるやうだ、蔡も蔣の尻押しと退却の問題とがあるので[illegible]

○

蔣介石が、本當に[illegible]日本は[illegible]十九路軍を[illegible]

○

[illegible]

人事

▲荒木參謀本部[illegible]十九日[illegible]

▲[illegible]

▲松澤南太郎氏（日本石油[illegible]）十九日內地へ

▲上野幸作氏（日本石油[illegible]所長）十八日來北

▲大村一藏氏（日本石油[illegible]）十九日內地へ

▲[illegible]

▲工藤金三郎氏（[illegible]）九日南部より來北[illegible]

▲一宮爲太郎氏（正金銀行[illegible]）十九日南部より來北

▲二宮保生氏（大日本製[illegible]）十八日南部より來北

▲[illegible]氏（香港[illegible]）十九日內地[illegible]

無絃琴

[illegible]

火の鳥

（22）

中村星湖作

吉本雅生畫

見果てぬ夢（二）

[illegible]

[illegible]

主婦之友　三月號　廿三日發賣
（平常通りの五十錢で）四大附錄贈呈
書報送付の部　大評判の婦人讀本
お菓子の作方百種
（第二附錄）學生服の實物大型紙
（第三附錄）メートル法の速算器
（第四附錄）お雛さまの大畫幅
（五十錢）（振替一八〇番）東京神田　主婦之友社

病魔に呪はるる島都
更に流行性腦炎出づ
患家は日新町二丁目
大消毒と共に附近は交通遮斷

對岸厦門の天然痘の侵入により臺北市二十五萬市民が困りはててゐる矢先に如何なる惡魔の惡戯か、北署管内に流行性腦脊髓膜炎患者が發生して極度に當局と市民を驚かせた、患者は市内日新町二の三二七傅家千方傅維份（一〇）と云ひ七日發病、十四日利東病院にかかつたが結核性腦脊髓膜炎と診斷され、十六日博愛醫院に入院加療中、病勢重り十八日頸部の強直を來したので博愛病院より流行性腦脊髓膜炎の嫌疑濃厚であると州衛生課に報告し、州細菌檢查所で檢菌の結果十九日午前十一時十分に眞性腦脊髓膜炎と決定された、右決定發出に接し所轄北署は俄然緊張し、岩田署長、花輪行政主任、楊衛生主任指揮の下に右患家附近一帶の交通遮斷及び大消毒を斷行した

附近及び公學校の保菌檢査

[illegible]流行性腦脊髓膜炎患者市内日新町一丁目三十一番地傅維份（一〇）は目下稻江醫院に收容隔離され病原菌其の他につき研究中であるがその對策として大消毒、交通遮斷の他患家附近十五戸百名に對し十九日午後一時より保菌檢査をなすと共に患者維份が市内日新公學校二年生戌組であつたので午後より同二年及び隣接學級の大消毒保菌檢査をなす事に決定した

太平町には疑似天然痘
北署は轉手古舞の形

十九日北署管内日新町二丁目に眞性流行性腦脊髓膜炎が發生してその大消毒、交通遮斷に努力してゐる際市に又も疑似天然痘患者發生の急報が一時半頃北署に來て保甲を顏色なからしめた、患者は市内太平町八丁目二十一番地戸主張某の養女張氏月（二）と云ひ十日に發病してゐたのを隱蔽してゐたのを十九日朝大稻埕派出所巡査が戸口調査で發見し、州宮川衛生課長の檢診を求めた結果、午前十一時半頃に至り疑似天然痘と認めたので北署衛生係は直ちに現場に急行し患者を稻江醫院に收容隔離すると共に患家附近一帶の大消毒、交通遮斷を開始した、目下附近居住者及び患家その他につき檢診中である

敵前の觀兵式

寫眞は去る二月十一日の紀元節に我軍が呉淞の敵を目前に餘裕綽々として擧行した[illegible]觀兵式

最後通牒手交で公開會議を開催
支那代表部の要求によつて
十九日午後三時三十分から

【ゼネバ十九日午前一時十分發聯合至急報】日本軍の最後通牒手交の報に接した支那代表は十八日夕刻同件に關し理事會公開會議召集を要求、その結果十九日午後三時三十分から公開會議開催に決した、日本代表部では佐藤氏以下今曉に至るも尚協議中である

總會召集を合法的
聯盟法理委員會で決す

【ゼネバ十八日發電通】國際聯盟法理委員會は十八日討議の結果支那の聯盟總會召集要求を合法的と認めるに決した、總會は三月一日召集さるべしと見られてゐる

二次報告に對する反駁書を通告
我代表部から議長に

【ゼネバ十八日發電通】我が代表部は上海調査委員會の第二次報告の内容に關する反駁書を十八日午後一時ボンクール議長に通告することに決した、内容は左の如し

一、攻撃は全く日本側がやつたとあるも、三萬の敵の勝手な行動を傍觀して居れば三千の兵では居留民保護が危險となる故、已むを得ず執つた行動である

二、在郷軍人を動員したとは誤りで、單に少數の居留民有志に護身用ピストルを使用せしめたのみで動員と言ふ程の大げさなものではない

三、共同租界の支那官吏は一時逃げ去つたが、今日は既に平常に復し日本官憲は右に協力を希望した程でこれが阻害を阻止したことなし

四、病院、學校の立退は危險を恐れてなしたものであらう、便衣隊に對する警戒は警察力が薄弱なので日本側の手で行つたが、便衣隊防禦の防柵を道路に築いたのはほんの一時で直ちに撤去した

五、日本水兵、在郷軍人の暴行云云は事實無根で、其他の暴行者は處分し、又は本國に歸還せしめた、支那人多數の行方不明は他所に避難したものであらう、支那住民の移動狀態を知ることの困難なことは識者の等しく認める所である

六、該報告書は支那側が行詰して居る事實に關して指摘する所尤も不十分ならず、戰死者の死體を運送する途中の日本軍艦三隻に對し呉淞砲臺が砲撃せるは明かなるに右を記述せず

七、停戰期間中に支那側が協定を破りしはその無秩序を證するものである、日本軍は何ら徹底し支那の挑戰なき限り發砲せること全くなし

日本の回答を待つ
對日警告は總會開會前の聯盟最後の行動と見らる

【ゼネバ十八日發電通】聯盟臨時總會召集に就て日本側は法律上の異議を提出したが三月初め臨時總會を召集することは殆ど非回避的となり理事會では目下對日アッピール（警告）に對する日本の回答を待つてゐると一般に信ぜられる、而して右對日通牒は總會開會以前に於ける聯盟の最後の行動と見られてゐる

英蘭銀行利下
公定割引歩合を一分

【ロンドン十八日發電通】英蘭銀行は十八日公定割引歩合を一分引下げ五分とした

利下理由

【ロンドン十八日發電通】英蘭銀行の利下理由は左の如くである

一、一流證券の高騰とスターリングの爲替相場が稍々回復して來たことと相並んで最近國内各銀行が著々利下を行ひつつあること

二、アメリカの聯邦準備銀行の利下げ

三、目下利用し得る金は短期資金であるため六分の利率は一般金融市場の利率を維持するに效果なきこと

然して今回利下げを行つたことは心理的にスターリングの價値を回復助長すると共に六分の高利率が一流證券の市價を壓迫し生産的企業資金の融通を妨げて國内一般の購買力を減殺して來たのを緩和するに至るであらうが一部では國際的情勢の不安定、利下に從つて生ずるインフレーションの危險等の理由から利下を喜ばぬものもある

瑞典五厘引下

【ストックホルム十八日發電通】スエーデン中央銀行は公定割引歩合を五厘引下げ五分五厘と決定した

諾威五厘引下

【オスロー十八日發電通】ノルウェー中央銀行は公定割引歩合を五厘引下げ五分五厘とした

漁夫が悪いから排斥される
比島の日本漁夫排斥に付
白鷹丸の長田技師談

【基隆電話】農林省水産試驗所白鷹丸（一三二七噸）は比律賓方面の遠洋漁業試驗を終り十九日午前十一時基隆着、大正町岸壁に繋留したが、同船は昨年十一月四日東京發南支那海セレベス海面一帶を踏査し、去る十九日マニラを出帆してやつて來たもので、二十三日未明基隆出發神戸に[illegible]三月十日東京着の豫定である。船長中川[illegible]氏外乘組員士官共に十九名外練習生四十名である、同船の[illegible]者水産試驗所技師長田榮貞氏は語る

比律賓において日本漁夫の排斥されるのは我漁夫そのものが悪いのである、國際信義を無視して不開港に入り、勝手に森林に分入る等排斥されるのはむしろ當然の話だ、金がなくて領事館の手にかかり長い間解決出來ずに苦んでゐる漁船が昨年では、要領事の話では毎年一二二件[illegible]

好感を寄せ、又我漁夫の活躍により向ふの漁夫が壓迫されると言ふ樣な事は今の所ではないが支配する政府が除々たる我國の發展に畏伏し何かにつけて猜疑の眼で見るためツイ不愉快な結果を喚起するのも單に大な排斥原因になつてゐる樣だ、どんな漁船にも軍事探偵が乘込んでゐるものと考へ、私等も經此海軍將校と間違へられたかしれない

問題を 起す漁船について

領事館、臺灣總督府、内地府縣各府縣との連絡が私の見た所妙なものになつてゐる樣だが、この事について總督府に一應話しておかうと思ふ、今度の航海で私は海外に出る漁船は全國的の組合を作り完全な規約のもとに各自國際信義を重んじ、若し問題の起つた時は規約金から支出し一時も早く解決せしめる樣な方法をとつたらいいだらうと感じた又各府縣の試驗船等も相手國の

猜疑心 を少くするため

連絡をとつて活動範圍を擴張し彼に互に情報を交換するのもいい方法だ、スルー海は蘭領の漁業家によつて開拓され非常によろこんでゐる、將來有望な所だ又セレベス海印度洋等我漁業家の活躍する餘地はいくらでもある

船足が輕くて推進機が空轉
吉野丸一日遲れて
けふ基隆に入港

[illegible]吉野丸が定時より一日遲れ十九日[illegible]午前六時入港したが[illegible]語る

門司で荒天の爲め積荷が捗らず二時間後れて出港した、朝鮮、大連行定期船さへ出港を延期したのだから

無理を して來たわけだ

出港當初から激浪に弄ばされ玄海、五島沖まで續いた、何分積荷は七百二十餘トンしかないので船足が輕く、フワリ〳〵の航海で推進機が空轉し、時速八浬しか出なかつたが、朝鮮水道を過ぐる頃から日本海に起きた低氣壓からのがれそれから追手で全速力で航海し、今曉午前二時頃基隆港にさしかかつたとき公水路に一隻の汽船が碇泊してゐたので深く乘り入れることができず

外港で 靜かにだん〳〵

夜明しを[illegible]時に入[illegible]

平津乘取に著手
山西軍の一部張家口に迫り
北支の形勢急轉か

【北平十八日發電通】山西軍は大同に於いて平綏線の列車抑留を開始した、而して山西第三十四軍楊愛源の一部隊は昨日來天鎭の最前線たる張家口に逼迫し張家口に迫つたが、之は山西軍の北平乘取行動開始の第一歩で閻錫山の張學良驅逐行動開始に從り北支の形勢は急轉せんとしてゐる、閻山西軍は平津地方に乘出に際り左の宣言を發表する筈

今次の大國難は實に張學良個人の招けるものにして國難の根源を除去するため張學良を驅逐する

戒嚴令
太原に布かる

【北平十八日發電通】太原來電に依れば太原は十八日より戒嚴令を布いた

元首の○○○
國號と共に決定
東北四巨頭會議で

【奉天十八日發電通】東北行政委員會は十八日午後八時より會議を開き張景惠、臧式毅、熙洽、馬占山の四巨頭會合し憲法、國號、年號、國旗、元首、政府組織等に付き協議したが結論に達せず本月中に奉天、長春に會議を開き決定する事となつた、三月一日頃新國宣言と共に發布する筈であるが元首を「○○○」とし國號を「東北獨立自治共和國」とする事は決定的である

滿蒙新國家
米は承認しまい

【ワシントン十八日發電通】滿蒙新國家建設に關し國務省は批評を避けてゐるが消息通はアメリカの一月七日の對日通牒にて實力行使の結果生じた條約又は事態を承認せざる旨を述べてゐるからこの立前から滿蒙新國家を承認しないであらうと信じてゐる

後繼内閣組織を原則的に引受く
佛のパンルーヴェ氏

【パリ十八日發電通】フランス下院左翼領袖元首相パンルーヴェ氏はルブラン大統領の要請に依り後繼内閣組織を原則的に受諾した

熙洽吉林に歸る

【奉天十八日發電通】熙洽は十八日午後九時半發で吉林に歸つた

歌子一行の舞踊團來臺
三島一聲氏民謠を語る

羽衣歌子一行の民謠、舞踊團が賑やかに乘り込んだが一行の顏觸れは昨日夕刊で紹介した通りであるがマネーヂャー格の民謠家三島一聲氏は左の如く語る

民謠は謂はば民族の歌でその國民の心情を代表し山、海、川と自然の風景が産み出した地方藝術の尤なものである、手つ取り早く云ふと安來節がそれで一時非常な迷力で全國を風靡したけれど低級で且つ頽落して終つたからあれ切りで最早向上の見込みはない、我國の民謠を國民的に完成したのは何と云つても野口雨情氏で、最近では中山晋平氏一派が新民謠と云ふのを創めるなど、漸次進步發達の域に進みつつある、西洋で民謠は古くからローカルカラーを現はす國民的藝術として尊重されたが、民謠も三味線に合はして唄つてもよいが、三味線では歌詞とリズムがうまく結びつかないので洋樂器を使つてゐる、自分は尺八の音色を西洋の五線譜に合はして唄と調子を取ることに成功した

米日爲替
新安値
卅四弗廿五仙

【ニューヨーク十八日發電通】十八日の米日爲替は三十四ドル二十五仙で前日に比し六十二仙半の暴落で金輸出再禁止以來の新安値を示した

支那調査委員
布哇を出帆

【ホノルル十八日發電通】聯盟支那調査委員は午前九時[illegible]午後六時出發した

殘留幕内の力士會承認
相撲協會で

【東京十九日發本社特電】新興力士團や革新力士團等大半を失つた相撲協會は自發的に殘留幕内を以つて組織する力士會を承認するに決し、内部の革新に着手することとなつた

藝妓や遊女の梅毒

[illegible]署管内の接客業者に對する梅毒檢診施行第二日目十九日には、料亭、旅館、飮食店關係者に對して、[illegible]方面のものは[illegible]事務所、城内方面のものは城内檢番でそれぞれ檢梅を行つた

馮玉祥重態
ヂフテリアに罹つて

【南京十八日發聯合】目下徐州にある馮玉祥はヂフテリアに罹り重態に陷つた

勞働會議の代表招待
一行は二十五日東京驛出發

【東京十九日發本社特電】全國産業團體聯合會では十八日正午工業クラブに國際勞働會議代表一行を招待、送別午餐會を催した、政府代表川西氏、勞働代表片岡安氏を始め、丹羽社會局長官等出席、[illegible]部會長より挨拶あつた後、川西、片岡兩代表より謝辭を述べた、二十五日東京驛發二十七日神戸發ゼネバに赴く豫定である

印度ジュバロ侯國の國王王妃が世界一周
四月頃日本に御立寄り

【東京十九日發本社特電】印度のジュバロ侯國の[illegible]ガット・チャンド殿下は王妃御同伴、近く世界一周の途につかせられる筈であるが、その途次四月二十五日頃日本に立寄らせらるることとなり、約三週間各地を御巡遊あらせらるる旨外務省に公電があつた、同國は印度にある大小五千六百二十三侯國の一つで、面積約二百九十一平方マイル、人口二萬五千、殿下は御年四十三、即ち國王の稱號を有せらる、住民に對しては死刑宣告以外總ての立法、司法、行政權を有して居られる、妃殿下は十數年間英國で教育を受けられ、兩殿下とも御政務ある方として知られてゐる、御來朝中はミスター・ガット・チャンドの匿名を用ゐられる

青果會社總會の先乘り
池田競氏語る

それから青果會社の二十九日臺北で開催の總會の先乘りとして來た[illegible]池田競氏が語る

地元に何か問題があるかね、地方から内地連中が續々やつて來る、總會は氣抜けだと思ふが、背後の内閣にどう響くかつて、[illegible]總會の前兆があるのか今回は[illegible]と本島選出代議士の顏色はどうかつて、それは君の方がよく知つてゐるだらう、しかし役人よりの應援弁士の顏觸にはなか〳〵振つたのがある、上山前熊本縣知事の弁舌はてんから示的だと云ふので有名だよ、その他の一行中には石黒小八郎、林準二、[illegible]、[illegible]、新井力三八、齊藤己之助、エム・チャン・ウトの諸氏がゐた

本社取次店會議

本社定例の全島取次店會議は十九日午前九時から本社講堂に於て開催された、本社側から河村社長を始め營業から石原支配人、[illegible]部長他各部長、編輯よりは大澤編輯局長、荒木整理部長、盛岡地方部長ら出席、社長の挨拶に次で協議事項等につき各方面の意見を聞き記念撮影の後午後四時散會し社長招待の梅屋敷における歡迎會に臨んだ、地方からの出席者は

[illegible]石坂莊作△宜蘭[illegible]△[illegible]下萬太郎△[illegible]子林金鏡△淡水高瀬榮八△羅東江副勇吉△瑞芳長木義輝△新莊林宗柱△三峽陳材發△中壢[illegible]△大湖[illegible]△臺中森清一△員林張吉井△嘉義[illegible]△高雄大坪與一△花蓮港中村五九介△[illegible]△屏東[illegible]△竹南許萬得△新店劉水源

天氣概況 （十九日）

内地方面は九州西部から裏日本は雪、表日本は一般に晴れ、朝鮮は南部を除いて北東部沿岸の城津に雪其他は晴れ、滿洲は概ね天氣、大連は雪となつて居ります、本島及沖繩近海は風速七八米の季節風吹き[illegible]、石垣島は曇り、本島内は基隆、北部及花蓮港に雨、南部地方に晴れ其他は曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（二十日）

第一區（北乃至東の風曇勝ち[illegible]）

第二區（北乃至東の風強く曇り沿海地方[illegible]）

第三區（北乃至東の風強く晴れ後天氣回復の[illegible]）

臺北地方（東の風曇り後[illegible]）

各地氣温（十八日）

[illegible]

商況
十九日

米況

正米市況（同日）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

婦人毎日新聞 愛讀者に

婦人毎日新聞社は本社の[illegible]展に際して、臺灣各地に[illegible]の大擴張を行ふことになりました就ては臺灣日日新報愛讀者に限り婦人毎日新聞一ヶ月の購讀料（[illegible]）を特に金五十錢に割引提供することと致します、申込所は臺灣日日新報本社並に各地同社支局、取次販賣店であります（婦人毎日新聞社）

一九三二年の婦人毎日新聞の新運動

一、實際生活の合理化

生徒募集 夜間部入所隨時 二月二十八日より授業開始 規則書呈 公認 日本自動車講習所 臺北市[illegible]

生徒募集 晝間二月廿五日 夜間毎月十日開始 活動寫眞應用自動車解説フィルム（全十三卷） 規則書呈 公認 東洋自動車講習所 臺北市[illegible]

●風ならキット治る 感冒・頭痛藥 バンコー

父[illegible]儀急逝仕候間此段[illegible] 昭和七年二月[illegible] 飯塚吉[illegible] 同 ワカ 松尾鐵次郎 村木勇 上畑敦胤 川村直岡 原口竹次郎

りんぱい 病院

[illegible]

殘月譜（108）

志乃田廸司作

清水三重三畫

似たもの（四）

「これ〳〵」

職人は慌てて吉次の背を撫た。

「泣かぬでも上い、泣かぬでもよい」

「はい」

「それ程ではないのぢや。わしがお前に詫ねばならぬのぢや」

「そ、そんな勿體ないことはありませぬ」

「いーや、吉次！成程、お前は捨兒であつた。それは間違ひではないが、氏も素性も判らぬお前ではないのだ」

「え、すると、私の本當の親が判つて居りますか？」

吉次は涙を納めて、恋ひした眼で訊ねた。

「判つて居る」

沈痛に、職人は。

「しかも、わしの嬰人ぢや！」

「父上の嬰人？どなたで御座います？」

「お前は知るまい、知る筈もないが、あれから十年の歳月が經つ、が、御無事とも、逝くなつたとも風の便りも聞かないからのう」

吉次は、首垂れてしまつた。

「吉次！お前の本當の父を今明さう。本當のお前のお父上は——」

「ま、待つて下さい！」

吉次は慌てて云つた。

「父上！それは、それはお明し下さいますな、お明し下さいますな」

「どうしてぢや」

「父上！」

吉次はきつとして云つた。

「私は、父上は、須磨職人その人一人としか思つて居りません、なまじ、名前でも聞けば私に、どんな心が起きるかも知れません。いいえ、父上を疑ひ親と思ふのが厭で御座います。聞かせて下さいますな、決して！」

「うむ、さうか」

職人の眼頭が熱くなつた。

「流石は文武兩道に秀でた、しかも門地のある方の子ぢや。偉いことを云つてくれた。わしも、年齢を取つた上に、許してもお前に他人らしく云つて貰ひたくない。のう吉次、もう云はぬぞ」

「はい」

と答へたものの吉次は「門地ある」「文武兩道に秀でた」この二つの文句が頭に沁み込んだ。

誠の父は、それでは、そんなに立派な方であつたか、あの、淺岡や小久江や牧田に罵られないで済む家柄の子ではなかつたのだ、と思ふと、心の底から、むく〳〵と嬉しさが明るさが込み上げて來やうとした。

——か、捨てた親、捨てられたわれは子——と思ふと、急に心の中が暗くなつた。

眼の前の、老いた此の須磨職人の貧さうな四疊な闇、優しい養父！

吉次は、又、急に袖を眼にあてた。

「もういい、もういい、吉次や！相變らず父と思つてくれるか？」

「はい、はい」

「吉次！若しもお前の本當の父上が生きて居られても、それとは名乘れぬ訳がある。な、お前の考へはいい、矢つ張り須磨の賤子に生れたと思つて、なあに、たとひ賤業でも勉學と努力だ。それに時勢が動いて居るのぢや、濁泥のやうに動かなかつたわし達の時代とは時代が違ふのぢや。自分で偉くなつてくれ！いいか、自分で偉くなつて、無念も晴らしてくれい。な、わしは其の時迄は生きぬ、がそれを信じて、其の時は草葉の蔭で喜んで居やうぞ」

「ち、父上！」

取り縋つて、吉次は、子供に返つたやうに、聲ひ切り啜り上げた。

寶石物語

蘆川生

寶石！から呼ばれる天產物は、遠い昔夫の人類の社會から今日まで、そして又永遠に不可解な魅力と魔力をもつてあやしくも存在してゐる。あの小さき物質がいくたの

▽ロマンス

と悲劇を人類史上にのこしたかは枚擧に遑なき程である。さて、遠く時代を遡つて彼女達のロマンチツクを拾つて見やう。寶石の文獻としては先づ聖書に掲げてあるのが古いところである。當時の高僧の胸當には十二ケの貴重な寶石が用ゐられ然も其寶石の何れにもイスラエルの種族の中の一である姓名が刻んであつた。それから東洋の詩は其隱喩を寶石から取つてゐる。その一例として猶太の大寶典にはノアが大洪水の時に大船に乗つたが、寶石の放つ光より外に暗黑を照らすものがなかつたといふことが語いてあるが、これらは吾々の想像を越えた遠い過去の傳説である。下つて羅馬の時代になると、外國を征服して分捕つて來たので寶石の趣味が向上した。ポンペイが東洋から歸つた時の凱旋の行列において、天然及び

▽人工の奇

蹟を勝めた多くの分捕品で群衆を眩かしたが、その中に寶石で象嵌された金の椅子の附屬した使標盤や三十三飾の寶珠の王冠もあり時價に換算してみると約百萬圓以上のものがあつた。羅馬の暴君のネロの寢室を飾めたことは歴史に名高いことであるが其寢金で作つた。家屋の羽目板は黄金と眞珠をちりばめてあつた。然し同國帝王の豪奢の最高點と云はれるものはアントニー帝の時代であつたとプリニーの書いたものがそれを證據立ててゐる其記録によれば

『私はキヤリグラ帝の妃ローリアボーリナに晩餐會の席上で面晤した、彼女は頭上はいふも更なり、頸といひ腕といひ手といひ帶といひ悉く眞珠とエメラルドで滿たされ見る眼も眩くあつた、時價に見積ると三百三十六萬圓もあるであらう』

▽貴婦人連

は寶石の……ギリシヤとローマの寶石業者は殆ど石を嵌める技術について稀有の才能があつたので其時代の高價よりもそれを嵌める藝術的價値を發揮したものを貴んだ、従つて化粧品中で重大視された、簪は驚くべき費用をかけて製作した甚だしいのになると一本十萬圓もするのがあつた。頸環は八重に婦人の首にかけられ其裝金は驚嘆すべき浮き彫をしたものであつた。三四重に鎖を加へた頸環や寶石をちりばめた黄金作りの腕環は羅馬上流婦人の普通の裝飾品であつた處に立派な指環に嵌められたのは云ふまでもない。かかる裝飾品の多く今日では史實的となつてゐる。即ちフォースチナの指環は四十萬圓もしたとか、ドミリアの指環は六十萬圓もしたとか、カエニアの腕環は八十萬圓したとか、ポペアの首飾は百二十萬圓を費した等々、サビナの王冠一箇の製作費は時價二百四十萬圓もかかつたといはれその

▽王女の用

ゐた靴下靴は高價な貴人細工を施したもので約四十萬圓も費したと云ふ。かかるローマ人が大金を投じて作つた貴重品もゴス人の侵入に遇つてあたら四散してしまつた。ところがキリスト教傳播の初期時代になると此の寶石類が教會や十字架を飾るために多く用ゐられるやうになつた。で、寶石的技術の文藝復興は第十二世紀に遡るのである。此の時代にかける技巧の異様な見本が今でも英國に保存されて居るキルバート・ア・ベケットの「天職のコップ」がそれであり「此のコップは象牙製で銀を着せてあり上部と脚部は寶珠と寶石を鏤めてある」と。それから次の三世紀の間は個人の寶石についての資料は殆ど頂に達し中世時代の貴族の衣服には文字通りに寶石をちりばめてあつた。然るにポリアヤの敗北に依つて英人やガスコン人は金銀の製品、寶珠等をたくさん分捕をした。バーガンデー公の如きは、寶石、眞珠を蒐集した

▽第一人者

であつた。又ダイヤを流行社會に紹介したのは「チャール大膽王」であつた。この王が如何に寶石を愛めたかといふことについてはペレラ夫人がその著の内に次の如く述べてゐる

王の天幕は外部が眞珠寶石をちりばめた紋で飾られてあり又其内部は金箔と眞珠で刺繍が施された眞紅の天鵞毛が敷きつめてあつた。室の空間は恐として整へられ其椅子は黄金の框が施してあつた王が各國大使を接見する時に着座する椅子は悉く黄金で作られて威厳を示してあつた且つ大王の周章刀劍投槍の如き寶大へん技巧を凝らして作られ劍の柄はルビー・サフホイヤ及エメラルドで飾られてあつた。

云ふ。

▽ハイカラ

で有名なエリザベス女王は寶石は大好きであつたから女王の歡心を買ふためには寶石を献上するに限るとの噂さへ立つた位であつた。十六世紀になつてメキシコやペルーの征服により金鑛を發見したので西洋諸國は今までよりも一層寶石に黄金を用ゐるやうになつたが、中でも佛王ルイ十三世と十四世の時代に豪奢が最高に上つたのである。

深知己

塩谷壽石

公開欄

本欄は讀者の自由投書欄▲五十行以内▲六十行以上は不可▲住所氏名記入の事▲取捨は本社に一任あり

井上前藏相狙撃の非を糾彈

一青年

◇案面闇に一閃して前藏相井上準之助氏が殪れた。最近に於て濱口前首相を兇彈に倒して吾々の悲痛未だ新たなるとき今又此の悲劇を見る。いかに彼等無頼の徒を許せんとするもその言葉を知らない、而も彼等の大それた犯罪を爲すに至つた動機を執るとき濱口同首に愛國の美名をもつてする。もし假に彼等の決心が如何なるものとするも、その無智は憐れむまでもなく又國民大衆の公生活精神の胸奧に未だ封建時代の觀念の殘存するものありて彼等暴力者の行動を英雄的行爲として容るもののあるのではなからうか

◇直接應報時代の昔ならばいざ知らず、世界の文明人として誇り完備せる法制の下に權利を保護され明らかな政治生活に浴しつつある今日過去の陋習をもつて吾人の公生活を率せんとするもののあるを見るとき限りなき憂ひの念に堪まざるを得ない

◇個人殺傷の悲劇なら更に角國家の礎石となつて盡瘁して居るべき人を法を無視して葬り[illegible]の路に陷せしめることは國家社會の損失又國民の恥いかばかりであらうか、愛國者を以て自任する暴力者達よいかに[illegible]や、忌むべき明治以後の暗殺史を繙くとき、いかに幾多國家社會の偉人恩人が惡逆なる彼等の無謀無智なる兇手に罹り爲すべき多くの仕事を殘してあへなくも去り逝きしことであらう

◇彼等の無智はしばらく責めずとするも彼等が英雄的として自負する行爲そのものが正當に太刀打ち出來ざる病者のそれでなくてなんであらうされば之そ國家の法までも無視して横的行爲を唯一の武器とするのである

◇いつまで吾々の愛する祖國は彼等無頼漢者の横行を見なければならぬであらうか、西に隣邦なる支那を打ちて世界の正義を先導し永遠に記念すべき平和祭を迎へ國運正に躍進せんとするとき昏迷なる暴力至上主義者の頻々たる不祥行為は赤き假面をかぶれると白き假面をかぶれるとの何れを問はず斷乎として排除せざるべからず

◇政治の行動はいかに誠心を露してなすも時運外部の大勢に左右されることは微力なる人間のやむを得ざるところ又眼前に於いて不利益の如く見ゆるも惜ずに時をもつてせざれば眞の結果は批判し得るものにあらずかかる自明の理をも弁へずして輕擧盲動國運を擔なふ有力なる人物を異なる主義の相違をもつて憎みても飽くなき兇彈の的とする

◇其の主義政策に是非の論はあれど二年有餘國家多難なるとき身を挺して難局に處せられし井上氏を殪すなどは全く言語道斷であ[illegible]、前途多難なれども新時代の曙光已に明かなり、いよ〳〵朗らかなる政治生活を營ぶべき眞に國を愛する青年諸氏よ起ちて國家社會に彼等不逞兇徒の徒輩なからしむる爲に努められ度い

名流民謡舞踊の會の番組

既報の通り名流民謡舞踊の會は十九日初日で榮座で開かれるが初日の番組は左の通りである

プログラム

△第一部

獨唱　マドロスの唄。龍峽小唄　丸山和歌子

舞踊　タンゴ「御機嫌いかが」　春野芳子

獨唱　「カルメン」の中より。ジプシイの唄　羽衣歌子

獨唱　上州小唄。踊りになりたや　三島一聲

獨唱　トスティのセレナーデ　丸山和歌子

獨唱　戀のトロイカ。君が唄ふ戀の歌　羽衣歌子

△第二部（休憩十分間）

獨唱　三崎音頭　丸山和歌子

舞踊　女への前奏曲　春野芳子

獨唱　涙で笑つて居るだけさ。海のない港　羽衣歌子

獨唱　木曾節。朝草刈　三島一聲

獨唱　お江戸日本橋。渕米の唄　丸山和歌子

舞踊　鉾衣をさめて　春野芳子

獨唱　[illegible]節。ラ・スペニョラ　羽衣歌子

△第三部（休憩十分間）

獨唱　深草小唄。私しのせいぢやないわよ。　丸山和歌子

舞踊　だけどすきなら　フラダンス　春野芳子

獨唱　佐渡おけさ　三島一聲

獨唱　酒は涙かためいきか　丸山和歌子

獨唱　バス・ガール。妾この頃なのよ　羽衣歌子

伴奏者　東京松竹座專屬

セロ　大熊三郎、ヴイオリン　加賀尾正雄、ピアノ　納所重雄

ビクターレコード吹込者　尺八・フリユート　林田立

小よろぎの磯

九十九岸洞主人

今日もたいつしかくれぬ心あてにまた見ぬ里の物をたつねて

小よろぎの磯伝かてらに行く若を海士とや見らむ釣もせなくに

臺日俚謡

〇選、句数無制限、何れも投出し得、宛名は本欄係

△苦しむ胸に[illegible]した月は三日の病みあがり　宮前町　熊山

△手品ばかりの支那大芝居迷ふお客のあほらしや　臺北　非熊

△今に行くぞと掛聲ばかり肴は洛陽の穴籠り　臺北　狂笑

△じつと抑へた白雪とけて春を笑顔の紅梅　南芳　芳郁

◎愛と欲の心が判りや四百餘州は血に染めぬ　臺北　無常

（評）昭和の論語

『選者より申す、本欄の投吟には必ず作所明記を要す』

名家敗退將棋（六[illegible]）

（志澤氏二回勝二人目）

左香落　△六段　小泉兼吉

▲四段　志澤春吉

▲六七馬△六三歩成▲四九馬△同金▲五八銀△三九金▲七二金△八四飛成▲六三歩△七九金▲九八飛成

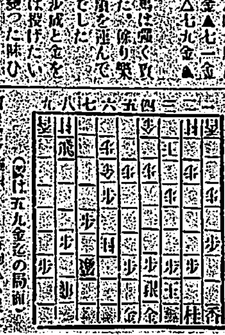
▲志澤四段曰く　六七馬は強く攻めて二手となりました、餘り樂觀してゐた爲に緩い順を選んで危險を招いたは不覺でした

▲小泉六段曰く　六三歩成と金を取る順が出來れば後は投げたい樣思つてみた時、狸が變つた味ひが出來た樣です

▲志澤四段曰く　五八銀の打込みは危險の樣に見えるが六二飛成と攻めて來れば六二金打と受けて手勝となつてゐる

▲小泉六段曰く　八四飛成は鋭い好手で、よつても敵は歩切れ故三四龍の先手は甚いて困る樣に思ひました

▲大崎八段講評　下手四九馬と切つて同金五八銀の筋に王に迫らうとしたは角を殺してよろしくない。七六角と打つて馬と協力すれば六二飛成四二金ズグと堅く受けて遙かに優つて居る。此處で焦り過ぎたは殘念である。上手七九金は六五角の打ちを狙つて敵を弱く攻める意味で味へばよい合ひがある



（以上五九金迄の局面）

上手持駒▲[illegible]　銀歩

下手持駒△小泉八[illegible]

臺日案内

書籍　[illegible]

藥種商　にんにくエキス　[illegible]

医院　齒科清水醫院　[illegible]

寫眞　初春に活動寫眞機　[illegible]

カメラ交換賣買歡迎　[illegible]

岡田コロタ印刷所　[illegible]

下宿屋　肥後屋　[illegible]

自轉車　自轉車は竹内へ　[illegible]

運送業　引越荷物運送　[illegible]

貨物自動車　[illegible]

高等理髪　七田理髪館　[illegible]

ラヂオ器械　[illegible]高砂商會

食料品　十錢辨當　[illegible]

染物洗張　萬染物洗はり　[illegible]

旅館　ぎおん旅館　[illegible]

雜件　十錢均一の春日家　[illegible]

ベニヤ板　[illegible]

麻雀特價拾圓　[illegible]

中島籐製品　[illegible]

玄米精乳と牛乳　[illegible]

建具と指物　榮發商店　[illegible]

姓名學敎授　[illegible]

貴顯名流貴婦人御愛用

大日本俳優協會推奬　日本俳優學校專用

第三回化學工業博覽會優良賞受領

三木元子女史創製

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

サーワ白粉

簡單に・手早く

明るい美しさに

サーワ白粉には白粉下が要りません　清潔な水で溶伸せば濃淡自在のお化粧が出來ます　極めて簡單に　容易に　しかも　手早く

湯化粧は——

湯化粧は、先づ地肌の汚りをよく拭除つてから、清潔な手で溶伸した白粉を叩き付けるやうに附けて撫で伸し、乾いたら水か湯に殘つた白粉に水を足して溶伸して撫込むやうにし最後に乾いてから、水か微溫湯で浮いた白粉を輕く流せば、白粉は地肌へ沁込んだやうに沈んで宛も生地からの美しい白さに上ります。更に、サーワ白粉下を用へば、一層白く上ります。

三木元子女史
サーワ白粉

固煉（白・肌色）各金六十錢

煉（白・肌色）各金三十五錢

水（白・肌・遠肌）各金五十錢

粉（白・肌・遠肌）各金四十錢

クリーム白粉　金五十錢

化粧水　金四十錢

白粉下　金三十錢

ヴアニシングクリーム　金五十錢

コールドクリーム　金七十錢

頬紅　金三十五錢

口紅（壜入・携帶用）各金三十五錢

（內地以外國稅運賃を加ふ）

信用ある化粧品店・藥店雜貨店にあり。無き時は本舖より直送。郵券代用二圓以下よく。東京市內は一瓶一箇にても配達す

發賣元　◎ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

東京・兩國（日本橋區米澤町）

振替東京七一〇番・電略〇ミヤ

電話浪花（67）代表番號[illegible]

天下の銘酒

白雪（シラユキ）

笑顔で催足　にらんで笑ふて　つけて出します　白雪を

攝津・伊丹・濱　小西本店

開けて喜ぶ玉手箱

トリカピン

密語

いゝ香りだこと、

あなたゞつて仁丹……？

えゝえ、モチよ。

野球愛好家渇望の的

目下都市にて大流行の

●テーブルベースボール

優美箱入一組七十五錢也

在庫豐富

臺灣日日新報社運動用品部

漢文臺灣日日新報

十八夜最後通牒要求五事
一罷戰鬪退廿基羅
二禁排日五檢便衣隊

十八日上海急電。十八日午後九時。面交中國官憲。最後通牒內容如左。

一、戰鬪行爲中止。至二十日夕刻。概由租界境界線。退於二十基羅地域。

二、日本軍。如中國軍撤退。不由虹口附近地區他出。如中國軍撤退開始。不得射擊。爆擊。追擊。

三、排日運動禁止之件。

四、撤退完了確認。派遣調查員之件。

五、右撤退地域外日本人生命財產保護。並便衣隊檢束之件。

以上不見容。則自由行動云。

重光公使對四國公使 照會最後通牒發送

十八日上海電。最後通牒發送。重光公使。同時將此照會英美法伊四國。以求諒解云。

中國難應要求

十九日上海電。日本最後通牒交付之際。吳鐵城市長不在。[illegible]將通牒翻譯。十九日中且回答。對案等一切不出。日本要求。到底難允。決定拒絕云。

敵彈落〇〇本部

十八日上海電。十八日終日。全線用機關銃小銃猛戰。至夜敵猶砲擊不已。十時頃。用迫擊砲攻來。〇〇〇本部附近敵彈落下。〇〇〇破壞。我軍應射。猶甚猛戰云。

敵自蘇州輸送前線

十八日上海電。據我偵察機至午後四時偵察。敵將全線兵力後退。並自蘇州方面。輸送大部隊云。

彼我砲擊戰尚激烈

十九日上海電。今曉零時半。北停車場等。敵之砲彈落下。北停車場。虹口一帶。敵之野砲。迫擊砲彈。頻々落下。柳營路。商務印書館之敵。亦盛砲擊。我軍直應。目下激戰中云。

陳友仁求外國干涉

十八日上海電。陳友仁。以中央執行委員資格。聲明如下。上海爲自由港。或擴張租界。如外國地域之提議。絕對反對。與日本以外之國協力。使上海免受日本侵略。英美兩國宣言。觀此求外國干涉第一步云。

太原戒嚴令

十八日北平電。據太原來電。太原十八日起。布戒嚴令云。

英蘭銀行降利理由
瑞典諸威亦降

十八日倫敦電。英蘭銀行。公定割引步合。十八日降一分爲五分。其理由如左。

一、一流證券高騰。爲替回復。最近國內各銀行續々降利。

二、美國聯邦準備銀行降利。

三、目下得利用者。乃短期資金。六分利率。無維持一般金融市場利率之效果。然今回降利。心理的助長爲替價値之回復。且六分高利率。壓迫一流證券市價。妨害生產的企業資金之融通。國內一般購買力減殺。定爲緩和。一部謂國際的情勢不安定。因降利致使通貨膨脹危險。爲此有不容利下者。又瑞典及諸威中央銀行。公定割引步合。亦降五厘。爲五分五厘云。

華北形勢急變矣
晉軍抑留平綏線列車
閻錫山且驅逐張學良

十八日北平電。山西軍於大同。抑留平綏線列車。而山西第三十四軍楊愛源一部隊。昨日到奉天軍最前線柴溝堡。追近張家口。此爲山西軍略取北平行動第一步。卽因閻錫山驅逐張學良行動開始。華北形勢急轉。山西軍或出平津地方。合發表宣言如左。此次大國難。實張學良個人所致。欲除國難根源。不得不將張學良驅逐云。

美日滙水
禁金以來最廉

十八日紐育電。十八日美日爲替。三十四弗二十五仙。比前日暴落六十二仙。此乃金輸再禁止以來。之最廉價。

嘉市青訓開所

嘉義市青年訓練所開所式。去十七日午後七時。在小學校講堂擧行。是日。臺南州石井內務部長代理知事。外松岡市尹。堀助役。三原視學。佐藤郡守。州市協議會員。訓練員六十六名。著席後。三原視學。述開會辭。合唱君代歌。市尹敍證。後紹介敎練職員畢。石井部長代理知事訓示。來賓佐藤郡守。早川州議員祝詞後。奉讀祝電。九時盛況裡閉式。

臺南青訓所
開所續報
軍司令官臨席

臺南青年訓練所開所式。去十八日下午五時四十分。開于公會堂。來賓有阿部軍司令官。鄕軍幹部數十名。及入所生百四十二名。定刻一同唱國歌。司會者[illegible]開所。入所者[illegible]村市尹。挨拶[illegible]教育勅語。[illegible]辭。阿部軍司令官。祝辭如左。青年訓練所。爲余所計畫創設者。今全國有數千處。成績甚好。今日初巡此地。令發[illegible]一式。[illegible]一同公務[illegible]有九十九成。爲全國稀有成績。此後亦要繼續[illegible]。次大內田鄕軍分會長。[illegible]完畢。隨之諸氏述祝。後有同所長西脇氏。述答辭。同六時三十分。盛況裡散會云。

中華政策在持久
廈門汕頭表面平穩
嘉義某氏視察談

日華衝突。頗惹世人注目。[illegible]各界。諸多關係。故島人倍加關心。嘉義某氏。最近從遊大陸。日前歸臺。綜合各地。所見聞今錄左。日華衝突。事件複雜。余初以爲難於和平解決。最後當有不測設想者。最近遊歷大陸南部。據同地人士所談。乃知不然。此番事件發生。一般中國人[illegible]者。國府有之。然國府要人。自知兵力不足。例如飛機。不過三五百架。且缺操縱者。蔣介石氏。訓示國民曰「余有四肢五官。有眼有腦。非不知國民苦衷。自兵力而論。雖言有百倍。余兵器不足。平均百人可執一銃而已。故不得宣戰。若經濟封鎖。有形無形。每月要一千萬圓。依其財源枯缺。乃以最後五分間勝利。爲最善策。倘貿行宣戰。中國土地雖廣。不出何日。舉國滅亡。總之。主之進退。余等已決矣。國民須一任余等。切不可輕擧妄動云々」。觀此可知實力不足。蔣氏人氣雖佳。上海方面卽不然。最初執政。無效以潔白從事。視金錢如糞土。一文不取。今卽與張學良氏。介置數億爲財產。現一部要人。對國民徵收國防費。多入私囊。上海事件發生以前。馬占山人氣絕好。煙草有稱其人爲號。目下雖有外[illegible]之說。中國事中。誰欲解決之哉。[illegible]

發奮一派。不尊居民財產。[illegible]廈門汕頭香港各方面。表面平穩。然絕不與僑民貿易。亦不交換現金。不得不避難回臺。廈門方面。[illegible]險。小學校休業。汕頭有[illegible]。[illegible]

行政整理照前案
高等官退官者氏名

總督府行政整理。因總督更迭。對未決定者。在各局非他。再爲銓衡。會言歷反前案。小栗內務局長。一般亦豫期多少變更。然就此。不塚長官談曰。按年內終了。自勿待言。對各局提出之未決定者。現正調查。內容不變更前任者之案。全與予想相反。對木下前長官時代成案之內容。執照踏襲方針。總之殘餘入部分高等官。總數約五十名。其中三十名爲勅任官退官昇進者。大體主要氏名如左。

（竹官房）吉良氏（內務）小野。伊澤。田北諸氏（文敎）山口。金森。皆吉林諸氏（交通）池田。加藤二氏（專賣）澤永。久保田。青木諸氏（中研）柳川。秋原二氏（法院）中山氏（殖產）島田。黑澤。稻本。矢田貝。外一氏。

上海調查委員會二次報告書
日本代表部致書議長
指摘七事一々辯駁

十八日壽府電。我代表部。決定上海調查委員會。第二次報告內容所關辯駁書。十八日午後一時。通告議長。其內容如左。

一、攻擊雖云全屬日本軍所爲。如將三萬敵軍恣肆行動。袖手傍觀。只三千兵保護僑民有危。不得不爲之。

二、在鄕軍人動員云者誤也。只令少數僑民有志。用護身短銃耳。實非動員也。

三、共同租界中國官吏二時逃去。今日既復平常。日本官憲希望協力。未嘗阻其歸路。

四、病院學校立退或恐其危險。對便衣隊之警戒。警察力薄弱。且假手日本。道路築便衣隊防禦防柵。只一時爲之。已自撤去。

五、日本水兵。在鄕軍人恣行云云。事實無根。其他恣行者。既處分。或遣歸本國。中國人多數失踪。或是避難他處。且中國住民移動狀態。皆難知悉。識者所共認。

六、該報告書。關中國否認事實。指摘不十分。日本軍艦三隻。運送戰死者死體。途中爲吳淞砲臺砲擊。事實昭明。乃不記述。

七、停戰期間中。中國毀約。足證其無秩序。日本軍。命令徹底。中國軍不挑戰。未嘗發砲。

聯盟總會勢在必開
只待日本回答

十八日壽府電。聯盟臨時總會召集。日本代表部。提出法律上異議。三月初旬召集。早已不可避。理事會。正待日本回答通牒。總會開會以前。聯盟最後行動云。

來源杜絕
麥麴暴騰

上海事變以來。麥麴輸入杜絕。市價暴騰。五十斤裝一袋。其陸交一圓七十錢。視昨年暖價之九十七八錢。暴騰十七成以上。本島入貨。以去月二十七八日。事變惡化前載出之八萬二千袋。爲最後。此中二萬六千爲島田商店。二萬爲三井輸入。若此貨一掃。勢當依賴內地麴。然內地麴。亦因上海事變。影響暴騰。增田麥一袋一圓九十錢。比事變前。亦暖三十錢。比再禁止前之一圓十五至七錢。昂七十五六錢。如此急激暴騰。本島家畜業者。已受多大影響。故近日買氣全出[illegible]。殆受中斷。

太田總督辭職理由
長官局長更迭已不關知
並謂非至准予開缺
萬事皆不得言

十八日東京電。太田總督。十八日午後四時半。訪犬養首相。提出辭表。其辭職理由。謂政府無視直屬長官之臺灣總督。更迭總務長官。警務局長。似此總督不知部下異動。故不能完其職責。至臺灣統治上。貽惡影響。此點政府與余所見不同。故辭任云云。然政府以此辭表。難以執受。相當考慮之。而太田總督辭表提出後。謂余本日呈辭表于首相。其理由乃政府與余所見有異。故行辭任。此間經緯。非至允准。皆不得言也。

新營公會堂
籌議建築

臺南州新營郡新營庄新營。自置郡以來。閱十二星霜。未有會合場所。數年前。當局雖有計畫建設公會堂。因郡下各街庄長反對。其他事情。至今未得具體化。川添新營郡守。自著任以來。對此問題。極力奔走。數次協議。去五日午後七時起。在同郡役所。召集各關係者。討論結果。決定建物費三萬五千圓。敷地及其他買收費一萬圓。計四萬五千圓。而建築之間其經費。由郡下各街庄信組寄附。又對郡役所員及同郡所屬各種團體職員俸給百分之三充之。但大部分。依郡下鹽水港製糖會社。並明治製糖烏樹林工場之寄附。目下向兩會社交涉中。不久諒必實現云。

阿部軍司令官
初巡臺南訪州廳
招待重要官民

既報阿部軍司令官。偕小林。宮內兩副官。及石井內務部長。去十八日下午三時二十五分。抵臺南驛。橫光知事。並市內各官衙民間團體代表。及臺南步兵聯隊儀仗隊。多出迎接。乘馬到偕行社。同三時半。知事其他重要官民伺候。旋到州廳訪知事後。臨公會堂。招待重要官民。約百名。開茶話會。定刻一同著席。軍司令官敍禮如左。此回拜受大命抵任。鑑本島守備隊。有特殊任務。覺悟致力。希望久住本島先輩諸位。及衛戍地將校諸君後援。克完任務。橫光知事。代表一同。起述謝辭。宴開。主客交杯。祝健康。五時頃盡歡散會云。

羅東郡下
積雪四寸

臺北地方。兩三日來。溫度驟降。寒威凜冽。臺北州羅東郡武營茄苳夫社在所一帶。自去十七日早降雪。白雪皓々。十八日。積雪達三四寸云。

夢裡籌備迎神

高雄州鳳山郡下鳥松。夢裡。大埤。崎子腳。牛潮埔。田草埔。大腳腿。坐埔等共八部落民衆。所敬奉之八庄池府王爺。依例每舊曆正月十八日。照八部落輪迎。每年輪値。島松本年夢裡。到期八庄各出迎王入夢裡部落。現時籌備中。

湖口庄民
請討設竹湖間
乘合自動車

新竹湖口間之縱貫道路。自開鑿以來。兩地間之交通。益形頻繁。湖口庄當局。鑒于兩地間。有設乘合自動車來往之要。奈州當局。以難許可。由同庄代表吳帝昌。周廷昌。何友家外二名。作成急請願書二通。向州郡提出在案。

鳳山種痘
受種三千餘名

高雄州鳳山郡鳳山街役場。月十五日午前八時起。在三角窓保甲聯合事務所。十六日午前九時起。在五甲保甲聯合事務所。十七日午後一時起。在五塊厝保甲聯合事務所。施行街民臨時豫防種痘。受種者約三千餘名云。

失業青年投河獲救
爲政者勿等閒視之

高雄州潮州郡內埔庄鍾文昌。年十九。昨年夏間。就職臺南市末廣町一丁目格成指物商店。從事指物業。近爲景氣不況。該店主人。以所業不能維持。故於數日前。將就雇之工人一切解去。鍾自以爲各居逆旅。逆爾失職。憂從中生。遂於去十七晚八時。投於同市運河裡。企圖自殺。幸被附近行人發見。急爲打救。目下保護中云。

員林藥組總會

臺中州員林郡漢藥業組合。訂來二十日（古曆十五日）午前九時。在員林保甲事務所。開第一回總會。會議事項。爲昭和五、六年度決算書。及昭和七年度豫算書承認。組合費徵收方法決定。昭和七年度各人別組合費賦課額決定。

竹山信組長之辭職
組合員間議論紛紜
當人以不能兼顧爲詞

竹山郡竹山信購販利組合長。林如璋氏。日前突提出辭表。意在勇退。近被一般組合員聞知。多生出疑問。查其原因。係爲本年總代會通過之組合長手當金。三百六十圓。（元二百圓）闡後被一部組合員。反對爲不當。外有論組合當事者。林姓者居多。及任人不易。又該氏于客秋。爲手當金問題。會提出辭職願一次。若果如是。但此辭職問題。可否須經役員會。方能確定。同氏素對組合事務。無不盡力。況現適任者。亦頗難物色。右據同組合長談曰。余之辭職願。于去十日提出。實爲家事上。不得已。兼己之營業。[illegible]多忙。恐不能兩顧。負組合員期待。若手當金問題。乃小事。非所關係也。

竹山理髮總會

竹山郡竹山理髮營業組合。去十七日午前十一時。在當組合內。開昭和七年度定期總會。出席組合員。計十餘名。監督官署。佐々木警部。梅野巡查。王來法通譯等臨席。首由組合長劉樹桂氏。宣告開會。歐書記報告昨年度收支決算。闡後對組合長。並副組合長。因鑑及組合費。有不納徵收者。凡數百圓。甚爲不便。故欲嚴督促。終被勸解撤退。最後由佐々木警部。就于組合精神。有所訓示。

自動車墜落溪底
三乘客及運轉手重傷

十四日下午八時頃。新營郡白河庄關子嶺溫泉附近。有嘉義市榮町嘉義自動車會社所有五〇三號貸切自動車。疾走中。突然墜落四丈餘深溪底。車體粉碎。乘客三名。並運轉手各受重傷。該運轉手。爲嘉義郡小梅庄小梅人張石獅。年二十二云。

臺北州派遣
優良村視察員

臺北州。決定派遣第七回街庄吏員內地優良町村視察員。由州屬與藤雅省。[illegible]部尚原賀定兩氏引率。十九日午後四時四十分基隆發列車出發。約一個月間。視察廣島。岡山。大阪。京都。奈良。名古屋。靜岡。東京。埼玉。千葉各府縣下。去十八日。先在州廳磋商視察所關事云。

基隆大沙灣港面
廣東丸擱淺
下午三時半離洲

[illegible]十八日晚。入港[illegible]南航船廣東丸。前夜十時頃。假泊于外港。被強風所煽。擱淺于大沙灣港面公水路。[illegible]三時半。引之離洲。目下[illegible]入水調查船底損傷程度。諒極微云。

蔗園粟倉
失火兩誌

嘉義地方。久旱不雨。蔗園家屋。多生火災。去十七日午後三時半。嘉義郡水上庄。南靖明治製糖工場。所有同所五〇番之三農場甘蔗。突然發火。至同三時頃撲滅。燒失面積八甲。蔗百四十四萬斤。價七百二十圓。火因聞爲同農場作業苦力百五十名。吸煙草掘去殘火延燒。又同郡大林庄三角二七徐運興。年六十三。有瓦物屋一棟。同日午後三時。突被失火。燒失粟千餘斤。價五十二圓。火源未明。

新聞取次店
懇談會

本社新聞取次店懇談會。十九日午前九時。開于三階講堂。石原支配人開會辭。河村社長敍禮。長谷部局長[illegible]。新聞課長司會。大諸問事項。午餐後再開。乃入協議事項。會畢午後六時。在梅屋敷晚餐。第二日午前九時。一同參集本社。參拜神社。觀祭工場後。參草山赴北投本社靜養所午膳。夕刻歸北。

新莊武聖春祭

新莊街自昔由神商舖戶組織之敬義團。崇祀武聖。年舉春秋二祭。本年春祭。値東爲丁義合。去十八日午前十一時舉行。主祭黃潤源氏。依例行三獻禮。祭畢。午後三時。在値東處飮福。是日與祭神商。凡八十名云。

速捕積盜檢案

本籍臺中州東勢郡東勢庄上新人。房樓丁。年三十。因昭和六年十一月中。竊取鳳山郡鳳山高旗自動車株式會社。運轉手張福進之金鍊一條。金時表一個。價格百五十餘圓。不知去處。近再到該部。潛伏在高雄市入船町。製腦會社內。事被鳳山郡警察課。河野許英兩刑事知覺。十三日。由高雄轉到鳳山。嚴重取調結果。自白從物品。[illegible]于臺北及臺中兩處。[illegible]十七日午後五時[illegible]。目下留置取調中云。

嘉義

青訓開所

市立青年訓練所。元擬十五日午後七時。假小學校講堂。舉開所式。因恐市民不深知設置目的。決定是夜。先聘臺南步兵二聯隊將校。在公會堂開講演會。開所式。延於十七日晚云。

理科講演

郡下各公學校職員二十一名。去十三日早。參察阿里山。赴阿里山林間學校理科講演會。行程按三日間云。

媽祖祭典

北港街媽祖祭典。卜來二十日起三日間。盛大舉行。嘉義北港間。大日本製糖北港線。爲一般參拜者便利。決定期間內。車賃減價。有藝臺及假裝行列餘興云。

商工新築

公立嘉義商工補習學校新築。目前得督府批准。地址在刑務所前曠地。近將著手興工。豫定五月完成。工費二萬圓。全部平家木造。取形於高等女學校。完工後。與同校々友會。[illegible]盛舉落成式云。

初午大祭

市內曹洞宗布敎所。十五日午前十一時。舉豐川稻荷大明神初午大祭典。參拜者雜沓。夜間開[illegible]大會。頗呈盛況云。

二水

開敬老會

員林郡二水庄役場管內。諸高齡者。去十四日。受招待于該役場會議室。開敬老會。出席者二十餘名。席定首由庄長陳勇氏敍禮畢。祝詞高齡者[illegible]。歡談數時間閉會。

興農記念

去十五日。値興農倡和會二水庄支部設立紀念日。當日陳庄長張助役爲指揮督勵關係職員。赴各部落勸誘契約。成績優良云。

產技磋商

[illegible]郡下各庄產業技手。十七日午前九時起。開於同郡役所會議室。磋商會議事項。爲昭和七年度農業組合施設[illegible]所關。二、小作改善事業促進所關。三、擇果實[illegible]所關。四、果樹苗木配付所關諸件。

體育講習

臺南州主催體育講習會。訂來二十一二兩日間。午後二時起。至同五時止。開於嘉義公園內庭球場。講習員爲嘉義市內小學校及中等學校職員三十名。講師陸上競技部選手織田幹雄。南部忠平二氏。

會事

▲文山郡指南宮。訂二十日（舊上元日）午前十一時。在宮開董事會。報告[illegible]

▲新竹郡教育會。及振興會。爲磋商昭和七年度行事及同年度豫算案。訂來二十二日上午九時起。在郡廳樓上。開役員會。

▲虎尾郡理髮營業總會。去十七日午前十時起。在虎尾公會堂內。開昭和七年回總會。是日亦有監督官臨席。午後二時散會。

▲新竹市青年訓練所開所式。二十日午後七時。假新竹小學校舉行。入所者。約有三十名。

▲高雄登北親和會第四回定期總會。定來二十一日午後三時。假花美樓開總會。

人事

▲郭双發氏（郭春秋翁令郎）。十九日。乘吉野丸自內地來臺。投其臺北錦茂茶行。豫定小駐三週拜日。渡廈門。一謁拜歸後。交涉商音社事務。[illegible]組合社。

▲黃春成氏。訂來二十一[illegible]

▲基隆市。多喜視學。三木一公校長。並第二、三小學校長。去十六日。爲觀察青年敎習所。出張於花蓮港。然後由南中部歸來云。

▲陳其塗氏。元新莊郡五股庄洲子尾人也。現在萬華驛前。營金義合商行。去年末。對五股庄貧民。補助白米九石。使得過年美擧也。

▲基隆海陸物產會社。朱木炎氏。令祖母謝氏。日昨逝去。享壽七十有七齡。葬期未定。

▲新高郡興農倡和會主催組織視察團。去十六日。由該會主事謝機傳氏引率一團十餘名。到二水庄鼻子頭頂厝子優良倡和村。視察業績狀況。當日該倡和村有二水庄興農倡和會支部吳水池技手氏嚮導。過午一團更赴員林方面視察。

嘉義某君。業飲食營業。便是正途。設賭得利。便不是正途。且有犯刑法。近來警察機關發達。耳目淺近。若不及早回頭。悔將莫及（友人忠告）南山部下某公校保護者會。有發表。有不發表。畢竟何爲標準也（一父兄發問）原竹東郡守之熱心於地方產業。可感謝也。殊如對於信組之措置。猶極盡正公平（市下喜歡）陳某召集數千金。心取代爲抱股[illegible]。詐言其父病亡故。速到陳某雙淚流。立製喪服歸去急。父亦詐死歛衾裯。陳某床前頻痛哭。乃父床上頻[illegible]。信雖未完利子請[illegible]

臺灣日日新報

婦人倶樂部 三月號

三大附錄贈呈で人氣沸騰!!

この大奮發の三月號をお買ひ損ねては全く御損です。誰方も大急ぎお求め下さい。

附錄 新流行春向き毛絲編み物

赤ちゃん用から婦人用迄十種、カード式の名附錄 何れも一流大家考案の今春流行新型ぞろひ、編み目も目數も一目で分り、而も一枚宛自由に使へる便利重寶の附錄で大評判！

附錄 家庭手藝最新圖案集

配色、作り方、應用法迄極彩色新案カード名附錄 ピース、帶どめ、ハンドバッグ、草履表外各種刺繍の傑作圖案が合計五十六種、一枚一枚親切な說明つきで應用自在です。

附錄 手縫で出來る春の子供服實物大型紙

二三歳から七八歳迄の新型男女兒服がスグ出來ます この型紙通り裁つて縫へば誰がやつても間違ひなく、而も材料費丈で立派な子供服が出來る經濟的な名附錄、到る所で大歡迎。

□滿洲事變にまつはる涙の實話

□私の所は斯ういふ婦人を採用します

□婦人の日常最も大切な三注意

□年齡の違ひすぎた夫婦の和合法

■恰好よく着心地よい長襦袢の仕立方

■食欲をすゝめる春の野菜料理

■草餅・草團子・櫻餅美味しい拵へ方

■上戸向・下戸向・氣の利いた季節料理

■雛壇をかざるお人形手藝

■新案折紙お雛樣と兎狸の折方

□青春時代の男女問題大座談會

出席諸先生

今井邦子 奥むめお 加藤武雄 高島平三郎 田中文子 山田わか 赤神良讓 佐多芳久

▲近頃の男女の交際でよい事困る事

▲正しい戀愛・失敗する戀愛その他

▲どうしたら早く良緣が得られるか

□家庭日用品 高くなる品安くなる品座談會

今買つておくべき品、買つては損な品

□こつそりと男心を讀む秘訣 室町絹子

□嫁入準備學問 男子容法の巻 三須裕

□人氣男優の最新流行和洋装畫報

結婚後三年の婦人へ御注意

▲新家庭に起り易い婦人病 ▲姙娠中の身體の異常

良い子を儲ける新研究

□通學服と學用品のとゝのへ方

□お子さんの爲めの母親醫學

□肌の荒を見せぬ中年婦人の隱し化粧の急所

□しみそばかすの人の美顔法化粧法

七博士新研究の醫學的美人術

これこそ新時代の根本的美身法と大評判

日本一面白い小說傑作

家庭小說 良人ある人々 菊池寛

戀愛小說 不滅の像 加藤武雄

□滑稽大笑 僕の結婚 澄川哲朗

□美男美女 いさよひ砧 子母澤寛

□純愛小說 悲しみの天使 中村武羅夫

□理想小說 子「母」の續篇 鶴見祐輔

□山の寵兒 美しき獸人 福田正夫

□傳記 德富蘇峰先生傳 澤田謙

森律子さんと本居貴美子さんの

軍隊見學

□花形俳優 記者の奧樣漫畫訪問

大懸賞

大發展の婦人倶樂部が特別御禮の大懸賞、品は絕對保證付です。

ダイヤ入りプラチナ指輪を三百人に贈呈

ハガキ一本の運だめし！誰にも出來ます。お早く！

■平月號通り五十錢の大奉仕！

東京 大日本雄辯會講談社發行

專賣特許 高速度滋養料 どりこの

各地藥舖所にあり

廿七版 モダン用語辭典 喜多壯一郎氏監修

三百五十版 廉價版 無憂華 九條武子夫人著

九條武子夫人書簡集 薫染 佐々木信綱博士編

本願寺物語 高島米峰氏著

世間非世間 大谷光瑞師著

高所より觀る 永田秀次郎氏著

梅白し 永田秀次郎氏著

二十二版 建國の精神に還れ 東京市長 永田秀次郎氏著

十三版 偉人群像 新渡戸稻造博士著

東西相觸れて 新渡戸稻造博士著

青年と修養 増田義一著

大國民の根柢 増田義一著

思想善導の基準 増田義一著

療養新道 遊佐梁清 醫學博士著

腦溢血の豫防と治療 佐多芳久 醫學博士著

十三版 母よ賢明なれ 避妊法の實際指導 馬島僴氏著

百九十四版 西式強健術と觸手療法 西勝造氏著

圖書目錄 實業之日本社

DODGE TRUCKS

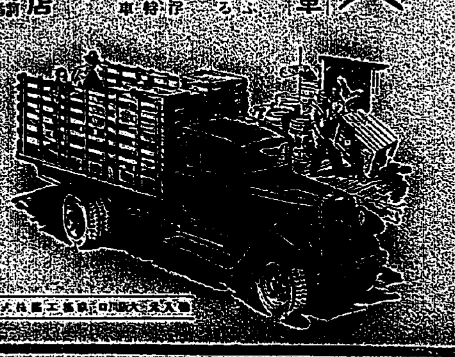
DODGE BROTHERS

不況時代の武器

ダッヂブラザース

貨物用及乘合用自動車

代理店 合資會社 橋口商店



船舶檢疫に缺陷はないか

天然痘の侵入は何を語るか

一

何か歩聞かつて元旦以てひんしゆくの手りとするは天然痘の南部侵入である、既に花蓮港、台東、以北と路の三方をおかし臺北にかても萬華・大稻埕・城内に浸潤して二十五萬市民を極度の恐怖狀態に陷いてゐるが、病毒の潜伏期は通常二週間とされてゐることと、發生當初患者の疑似やら移動等でかなり病毒が市中に撒布された形跡があるといふから今日限りに一時終熄の域に見えるとしても前途決して油斷は出來ないのである。

二

[illegible]

三

[illegible]

四

本島には島民の保健衛生のために病院機關としては多數の官立醫院と二百の公私病院、二百三十の公醫、其他約九百と云はれる一般開業醫が在つて醫療機關は相當完備し、一方で調査機關としても中央研究所其他各州にも衛生試驗室の設あつて相當經費を投じてその實績を擧げてゐるが之らと對立すべき檢疫機關に在つては實際的機能 [illegible]

けさ飛機で偵察し未撤退なら總攻撃

我軍は通牒に基き實力で敵を後退させる準備

（上海十九日發電通）○○團司令部に於ける團體長會議散會後前原、下元、小野各○團長、植松指揮官は夫々司令部に戻り部下隊長を招集し午後二時まで作戰を指示し必要なる配置に着手した、二十日早朝飛行機にて偵察し敵が尚撤退してない時は最後通牒に基き午前七時を限り愈々空陸から總攻撃を開始し實力で敵を後退せしむる準備を進めた

○○問題具體化か

二十日の總攻撃の模様を見て

【東京十九日發電通】陸軍中央部では支那側は我最後通牒に應ぜざるべしと豫想し、從つて我が出動全兵力を以てする總攻撃は二十日午前七時直後に決行されるものと見てゐる、然してその場合敵兵力が如何に派遣されるかに從つては、上海○○問題は急速に具體化する運命にある

我軍出陣の祝杯をあぐ

【上海十九日發電通】本日午前軍司令部における各部隊長會議で植田○團長は本日までの經過要項に今後軍の行動につき詳細指示する所あり田代參謀長より作戰計畫の説明を爲し最後に一同出陣の祝杯を擧げ大元帥陛下の萬歳を三唱し意氣天を衝く慨をもつて夫々部署に就いた

全軍の士氣揚る

【上海十九日發電通】我軍は二十日早朝の○○○に備へて十九日午後○時から配備異動を開始した全軍の士氣頗る揚つてゐる

敗兵租界線に來らば英米で武裝を解除

その際我軍に發砲せぬ樣希望

（上海十九日發電通）我軍が總攻撃を開始し敵を租界境界線に壓迫せる場合英、米陸軍當局は敗走支那兵の武裝解除を爲し之に應ぜずば擊退するその際日本軍が租界に向け發砲せざるやう希望してゐる

蔡廷楷は砲火で回答か

吳鐵城は何等回答せず

【上海十九日發電通】吳鐵城は村井總領事の最後通牒に對し何等回答をなさざるに決し、又蔡廷楷の植田○團長に對する回答は午後五時から七時までの間になされることとなつたが、或は砲火をもつて之に代へられるかも知れぬと見られてゐる

抗日軍十箇師を出動

四川省將僚會議で決定

【北平十九日發電通】四川省各將僚は遂寧にて連席會議の結果抗日軍十箇師を出動せしむべく決定せる旨洛陽政府に報告して來た

太田總督の辭表が投げた影

臺灣を暗くせぬか

玄　堂　生

[illegible]

◇

[illegible]

◇

[illegible]

新式兵器を備へた支那軍續々上海に集結

武力抵抗の準備完了と發表

【南京十九日發電通】支那側の軍隊輸送は兩三日驚くべき多數に上り津浦線各列車は軍用車のみ運行し毎列車とも支那兵を滿載し來り直ちに之を鐵道で上海に向け輸送してゐる、之等各師は高射砲その他新式兵器を備へてゐるが軍政部は上海附近及び隣接區域にある支那軍は約十萬と稱してゐる、尚日本の侵略に對し武力抵抗すべく準備既に完了したと發表した

植田、下元兩團の連絡を遮斷せんと砲擊し來り

上海、吳淞中間は砲聲殷々

【上海十九日發電通】我飛行機の偵察に依れば○河西方の敵は楊行鎭を經て續々兵を吳淞に集めつつあり、一方楊家鎭の南方江家莊も大部隊を集結し植田○團、下元○團との連絡を遮斷せんとして上海、吳淞中間砲聲殷々たり

漢口の支那飛機上海の戰線へ

六臺南京に輸送

【漢口十九日發電通】當地駐屯の中央空軍隊に屬する飛行機六臺に南京經由上海の戰線に出動を命ぜられ十九日[illegible]南京へ輸送された

蔣の和平勸告を蔡廷楷一蹴

使者陳銘樞と會見

【上海十九日發聯合】陳銘樞は蔣介石の命を受け蔡廷楷に和平解決勸告のため十八日午前十時南京から到着したが、蔡廷楷は大いに憤慨しこれを一蹴した

十八日夜の砲擊は無言の回答

蔡十九路軍長の豪語

【上海十九日發電通】我が最後通牒に支那軍は應ぜざるに決し、十九路軍長蔡廷楷は日本軍の一撥に對し一撥を以つて返すと豪語し居り昨日の砲撃は通牒に對する無言の回答であると

上海事件で首相が重要奏上

外相陸相と協議の後

【東京十九日發電通】犬養首相は閣議散會後[illegible]外相陸相と協議を遂げたる後午後[illegible]天皇陛下に拜謁し[illegible]

野戰○○隊の配置完了

[illegible]

【上海十九日發電通】西岡大佐の指揮する○○野戰○○隊は十九日十一時○○○に陣地を布き○○○は全部配置完了した

敵彈命中

【上海十九日發電通】十九日未明敵が北四川路方面に發した彈丸は北四川路[illegible]附近のダンスホール、ニユーパビリオン、松岡雜貨店、内山書店及び附近の支那家屋三戶に命中し其他道路にも數個落下し邦人二名負傷した

我陸戰隊四名負傷

【上海十九日發電通】軍司令部發表、我軍は飽くまで不抵抗手段を以つて時局收拾をせんとしてゐるに拘らず支那軍は依然挑戰的態度を持し閘北方面にて十八日午後七時より十一時まで盛んに砲擊を加へ今朝攻擊を再び敢行し陸戰隊に四名負傷者を出すに至つたのは遺憾である

汪兆銘が悲觀論

【南京十九日發電通】汪兆銘は十九日外交委員會に出席に先だち[illegible]支那は自力で自己開放の道を講ぜねばならぬ破目となつた[illegible]日本に送つた[illegible]であらうとすつかり悲觀論を述べてゐた

汪兆銘の辭職を承認

【北平十九日發電通】洛陽に於ける中央常務會議は十八日汪兆銘の辭職を承認した

上海の形勢で臨時閣議を開く

十九日の閣議で決定

【東京十九日發電通】十九日の定例閣議は午前十時より開會、荒木陸相、大角海相、芳澤外相より上海最近の情況、我が[illegible]等を報告し[illegible]

我最後通牒要求の撤退要求[illegible]支那軍が二十日午前七時までに第一線の撤退を開始せねばならぬが、若し之なき場合は[illegible]十九路軍の外蔣介石軍三萬が上海に向ひつつあつて、敵の總數は約八萬に達してゐる、我軍はもともと居留民保護を目的とするにあるため敵が挑戰すれば勢ひ兵力の不足を生ずる譯であるから萬一の場合を[illegible]ならぬ[illegible]と報告した後意見を交換し、萬一の場合は臨時閣議を開き協議することとし正午散會

眞崎參謀次長軍令部長宮訪問

共同作戰に付き言上

【東京十九日發電通】眞崎參謀次長は十九日午前十一時[illegible]上海に於ける海陸軍共同作戰に付き言上[illegible]

北河南路方面米兵が警備

【上海十九日發電通】上海北停車場附近の敵の主力陣地に隣接せる北河南路方面の[illegible]に當つてゐた英國スコットランド[illegible]を交換した

松岡洋右氏英公使訪問

意見を交換

【上海十九日發電通】特使松岡洋右氏は十九日午前十一時英國公使ランプソン氏と會見、[illegible]意見を交換した

總督の後任問題一兩日に解決か

太田、猪股兩知事も勇退と見らる

[illegible]

北四川路筋の邦人は避難

【上海十九日發電通】[illegible]

三月一日洛陽で執監全體會議

【上海十九日發電通】蔣介石、汪兆銘は三月一日洛陽に執監全體會議を召集する旨通電した

低資臺灣融通の方針内定

【東京十九日發電通】[illegible]の方針を内定した

近く上海で國難會議

戰時內閣組織附議されん

[illegible]

二月上旬の匪賊出沒數

五百七十二件

【奉天十九日發聯合】關東廳警務局調査によれば二月上旬[illegible]匪賊出沒數五百七十二件で[illegible]減少した

植物檢査所の移管に反對

員林柑橘組合長其他が陳情

[illegible]

新竹州農會總會

【新竹電話】[illegible]

鐵道を擔保に戰費の調達

二千五百萬圓の借款を蔣介石計畫

【大連十八日發電通】蔣介石は戰費調達のため[illegible]正太鐵道を擔保として二千五百萬[illegible]

宮城縣警察部長三井氏危篤に陷る

【仙臺十九日發電通】宮城縣警察部長三井[illegible]危篤に陷つた

辭令（東京十九日發電通）

任臺灣總督府視學官（五等）臺北高等學校教授　大浦精一

任公立高等女學校教諭（花蓮港高女）　[illegible]

任公立女學校教諭（七等）[illegible]

人事

[illegible]

瑞穂丸より（水曜）門司

本日肉食デー（肉粗）一割引　鳥伊

丹　二月廿一日より五日間
◇業界の先輩高島屋さんの出張販賣に際し
品と値段の對比賣出し
◉浴衣牛額台山の如し
▲一圓の品が五十錢　御早い勝
[illegible]

◉驚くべき「丹藤井」の大奉仕振り　朝のサービス
▼午前八時より同十時まで▲
―お早い勝―御一人二反限り―
初日　浴衣地　三十錢
二日　酒[illegible]木綿　二十九錢
三日　キヤラコ前掛　十錢
四日　カツポー服　廿五錢
五日　モス着尺　二圓五十錢
十五點限り
▼ソープル足袋　つはりの妙藥あり
丹　藤井吳服店
臺北市京町一丁目　電三五五〇・一九七七番

東海自動車運輸株式會社
蘇澳發（下り）◇一號便　午前八時　◇二號便　午後[illegible]
花蓮港發（上り）◇一號便　午前八時　◇二號便　午後[illegible]
[illegible]

東台灣連絡自動車

全島方面委員大會

十九日高雄青年會館に開く

【高雄電話】臺灣社會事業協會主催第五回全島方面委員大會は十九日午前九時十分高雄市青年會館に於て開催、出席者二百餘名、來賓野口知事、今井市尹を初め其他多數にて、[illegible]會長の開會の辭につき大場文教局長は會長として一場の挨拶を述べ來賓野口知事、今井市尹[illegible]らの祝辭あり[illegible]をもつて大場社會事業協會長を議長に推して議事に入らんとする[illegible]

▲臺中州提案[illegible]一、本島人家族の衛生思想の改善を要すべき事項及これが具體的方策如何（社會事業協會提出）

二、[illegible]となり討議に入る

▲臺中州[illegible]

一、方面委員研究會[illegible]の件（臺北市提出）

決定

▲臺北佐野委員提案理由を説明、新竹清水委員、[illegible]

三、方面委員に必要手帖作製の件

四、求職其他旅行者に對し旅費補給に關する件（新竹市提出）

▲新竹清水委員提案理由を詳述し[illegible]

五、方面委員の取扱にかかる救護者に對し汽車賃割引[illegible]に關する件（臺北市提出）

六、方面委員取扱にかかる[illegible]の件（基隆市提出）

七、府立[illegible]

八、社會施設に對し[illegible]

一〇、方面委員[illegible]

十一、[illegible]

十二、[illegible]の件（高雄市提出）

[illegible]を以て議題となし[illegible]可決

一、方面委員助成機關の基金造成に關する件

[illegible]大會は[illegible]午後四時[illegible]閉會を[illegible]つけた

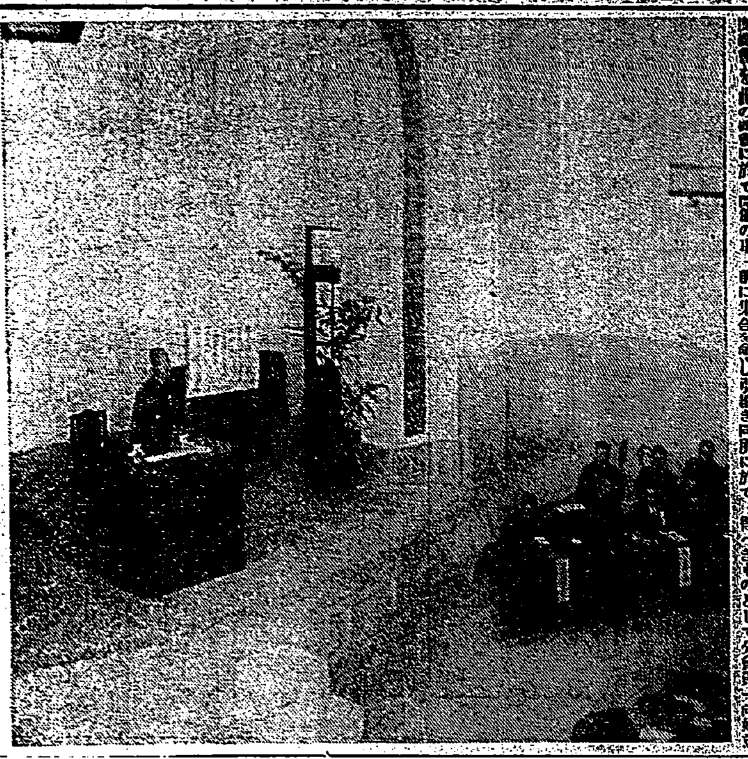
陸軍記念日と

臺南郷軍の計畫

假想動員で召集の上

模擬戰に參加

來る三月十日の陸軍記念日に際し臺南市に於ては恒例に依り第二聯隊及び市内中學校生徒參加の模擬戰を[illegible]役員會議の決定で近く全員を[illegible]打合せの事となつて居るが[illegible]臺南分會に於ては本年[illegible]總會を此の機會に於て開催の事となり十七日夜市公會堂に於て[illegible]役員會[illegible]の上同記念日當日市内在郷軍人三百乃至四百名を假想動員を以て召集（早朝時間は追つて決定）その他の會員は緊急召集として何れも定刻迄指定場所に集合を命じ引續き同所に於て總會を開催の上大内區分會長の挨拶[illegible]各種の報告を行ひ右終了後假裝動員參加者の分隊は其の儘模擬戰に參加の事となつたが右に從つて時局柄北部及び上海方面出動部隊の辛勞を察知し得べきものとして分會員一同好意[illegible]



高雄青年會館に開催された全島社會事業大會に於ける
──大場會長の挨拶──

中壢郡の定期種痘

[illegible]新竹州中壢郡下に於ける昭和七年度の定期種痘は左記の日割にて行ふことになつた

△二十一日中壢[illegible]△二十二日大崙[illegible]△二十三日水尾[illegible]

△二十四日小崁、埔頂、平鎮[illegible]△二十五日東勢、埔頂[illegible]△二十六日新坡、埔頂

日月潭電力工事

第三工區進捗

【埔里電話】日月潭電力工事第三工區の[illegible]隧道は第四號及び第五號隧道とも[illegible]本月十日[illegible]の[illegible]である[illegible]三號及び四號の新式鑿岩機を使用した[illegible]

[illegible]内地人[illegible]木島人を使用せず内地人のみを以て[illegible]臺北州[illegible]人夫まで全部内地人で目下百人[illegible]山中の隧道内で『[illegible]時局はどうなつてるかなあ』と呟き乍ら流汗して働いてゐる

[illegible]大した[illegible]百十七尺[illegible]四百五十尺の掘鑿を[illegible]工事[illegible]の工事も水路[illegible]工事と共に[illegible]目下の豫定である

嘉義市の

臨時種痘

廿三日擧行

【嘉義電話】嘉義市では他都市の天然痘[illegible]二十二、三兩日市内各派出所管内全市民に對し午前九時より午後五時迄公會堂にて臨時種痘を實施し[illegible]二十四日午前九時より午後五時迄各[illegible]派出所に於て同様臨時種痘を實施すると

今道組の

隧道工事

第三工區の今道組[illegible]の隧道工事は[illegible]湧水に[illegible]されてゐるが[illegible]本島人及び二十名位の内地人と[illegible]隧道内で[illegible]

嘉義署の

家族懇親會

【嘉義電話】嘉義警察署では職員及び家族の懇親を圖る爲二十一日午前十時より午後四時[illegible]家族懇親會を開催し[illegible]家族中より夫々隱し藝を[illegible]出す事になつたがその他福引等も行はれ終日[illegible]を圖る事となつた

阿部軍司令官

高雄へ──

【高雄電話】本島初巡視の途にある阿部軍司令官は十九日午後二時自動車にて臺南發高雄州より野口知事、本田警務部長、清水[illegible]軍人分會長[illegible]らは州界二層行溪迄出迎へをなした、司令官は途中岡山にて同地官民、在郷軍人其他の出迎へを受け[illegible]二時二十分公會堂前に[illegible]して出迎への各官衙長州市協議會員、在郷軍人、婦人會員、學校生徒其他に[illegible]會釋を返して三時半州廳著直ちに[illegible]室に入り野口知事と挨拶を交した後課長以上を接見して小憩、次で[illegible]第二小學校に向ひ同所にて主なる官民を接見、四時から官民多數を招待して茶話會を[illegible]五時[illegible]要に入つた

關山越道路

廿四、五萬圓か

【花蓮港電話】[illegible]中州と花蓮港廳の協力によつて踏査された關山越道路[illegible]調査によれば[illegible]二十四、五萬圓は要すべくさしあたりこれに著手するは困難であらうと見られてゐる

花賣りして

獻金……

高雄の感心な妻女

【高雄電話】高雄市入船町五丁目[illegible]の妻女ワカヨ（[illegible]）は十六日午後七時頃入船町派出所に出頭、滿洲出征軍人の慰問金にしてほしいとて現金五圓九錢入りの封筒を[illegible]いて係官が住所氏名を問うたが答へずその儘立去つたので調査の結果前記の氏名が分つたが同女は[illegible]十日程前から草花を賣り歩きそれによつて得た金全部を出したものであると

景品賣出して

當てた酒煙草

臺中州では豫想より

四十六萬圓の賣上增加

【臺中電話】臺中州下における酒煙草[illegible]萬五百圓[illegible]昨年十一月二十五日から本年一月十五日迄に行れたが[illegible]時は財界不況の[illegible]前年同期に比し[illegible]二割乃至一割[illegible]續であつたのでこの分でゆけば[illegible]七十三萬[illegible]六十六萬[illegible]

[illegible]十九萬[illegible]の見當であつた[illegible]の賣出しを各小賣店が[illegible]と內[illegible]により[illegible]が[illegible]月十五日迄に[illegible]十六萬[illegible]增加を見るに至つたと

[illegible]因みに右[illegible]抽籤の[illegible]人は[illegible]日午後二時[illegible]專賣局臺中支局に於て[illegible]局長、[illegible]各小賣人組合長ら立會の下に行れたが[illegible]に二十日午前九時臺中市[illegible]に於いて[illegible]立會の下に行ひ[illegible]下三等迄[illegible]の[illegible]番號をはり出すと

歩砲連合の

宜蘭攻防演習

數千の觀衆硝煙に包まれ

豪快味に醉ふ

【宜蘭電話】十九日午前八時[illegible]の宜蘭を出發した[illegible]北山砲隊は[illegible]の如く途中[illegible]に於て宜蘭分遣隊及び農林學生の一部と合して攻防軍を編成し軍馬の嘶の音も勇ましく[illegible]て[illegible]宜蘭川に[illegible]鬪を[illegible]する[illegible]した[illegible]

[illegible]數千の觀衆に[illegible]山砲隊の[illegible]三、四名が[illegible]の[illegible]に[illegible]して[illegible]午後[illegible]この日[illegible]豪快[illegible]山砲隊は二十日午前八時宜蘭を[illegible]の途につく筈

[illegible]午後四時より宜蘭公會堂にて[illegible]午後六時散會した

阿部軍司令官

臺南市內視察

【臺南電話】臺南初巡視中の阿部軍司令官は第一日の巡視を終了[illegible]十九日午前八時より臺南聯隊に到り[illegible]を[illegible]て[illegible]聯隊長より[illegible]後[illegible]臺南衛戍病院、[illegible]分隊を視察してから石井內務部長、[illegible]市尹の[illegible]で臺南神社に正式參拜を行ひ引續き孔子廟、[illegible]を[illegible]午後一時より安平に到り[illegible]した

小火

【屏東電話】屏東郡六塊厝庄[illegible]四五五[illegible]から十八日午前十一時出火、同家を燒失[illegible]時間後鎮火した、原因は炊事場の[illegible]であると

八田技師の視察

【屏東電話】內務局八田技師[illegible]土木課長外三名の一行は十八日[illegible]治水工事[illegible]

報道されたを恨んで

記者を襲擊負傷さす

【嘉義電話】嘉義市北門町四丁目[illegible]十九日[illegible]新聞[illegible]を加害者四名が[illegible]一週間を要する傷[illegible]原因は加害者の[illegible]林文[illegible]と[illegible]記事が[illegible]にからみ[illegible]したものである

嘉義農林學校內に

農業教育研究會

廿一日臺南州主催で

[illegible]臺南州農業教育研究發表會は二十一日午前九時から嘉義農林學校にて州下公學校[illegible]百餘名參加の下に研究發表を行ひ[illegible]午後[illegible]研究發表[illegible]

[illegible]

嘉義公會堂の

理事長更迭

【嘉義電話】[illegible]嘉義公會堂理事長は[illegible]

屏東郡下の

田植競技會

屏東郡下[illegible]二日屏東[illegible]で三月一日[illegible]田植競技會を[illegible]郡下各組合より[illegible]九十名[illegible]午前九時[illegible]式を[illegible]

青果聯合會の

運輸事務打合

【臺中電話】青果同業組合聯合會では十九日臺中市[illegible]において運輸事務について打合會を開催した

刑務所品の

即賣會

廿一日（臺中）

【臺中電話】臺中刑務所では二十一日から[illegible]同所の製作にかかる[illegible]竹細工[illegible]その他の即賣をなすと

會社組織にして

員山溫泉の發展策

三月初旬に創立總會

【宜蘭電話】宜蘭郡員山溫泉[illegible]

臺中學校美術展

入賞者發表

第一回臺中學校美術展覽會の出品[illegible]の分二百[illegible]生徒兒童の[illegible]十八日[illegible]入賞者は左の職員、兒童、生徒と決定した

▲職員の部

風景	臺中一小	遠山和氣雄
ダリヤ	臺中二小	小野やす子
初春	臺中公	桐山 嘉郎
曲り角	同	吳 天賞
東勢の街	同	張 錫卿
靜物	臺中女公	有馬・俱枝
靴直し	大屯郡大里公	葉 加 龍
臺北來園の地	豐原公	[illegible]
市場	豐原女公	葉 火 城
晴れた冬の日	大甲郡海墘公	西川 政巖
淸水觀音廟	沙鹿公阿分	[illegible]
花	彰化郡芬園公	[illegible] 安
初正月の正	員林郡社頭公	服部一三男
校內の[illegible]	同好修公	吳 炳 [illegible]
庭の一隅	北斗郡北斗公	山際 [illegible]
靜物	同埤頭公	陳 隆 [illegible]
亜	同	坂元 政子
友	南投郡士城公	李 百 [illegible]
少女	竹山郡竹山小	山村 健三
田舍道	同鹿谷公	黃 叔 [illegible]

▲兒童の部

▲一年生

おまつり	臺中一小	森永 昌子
お人形	豐原內埔公	陳 氏 含 笑
鯉のぼり	豐原郡[illegible]公	呂 生 地
牛車	大甲郡沙鹿公阿分	甘 氏 足
山の子	彰化一公	許 有 用
國家	員林小	白川カホル
學校	員林郡[illegible]小	[illegible] 正夫
臺山子	同好修公	阜 [illegible]
學校のブランコ	北斗郡林小	森山 [illegible]
敎室	豐原小	坂口 [illegible]

▲二年生

古巾さん	臺中一小	村田 彩子
私の[illegible]	臺中公	廖 炳 坤

▲四年生

臺中郊外	臺中女公	陳 氏 森
花	臺中公	蔡 維 新
校庭	臺中二小	田中 トメ
老松可西ガード	臺中一小	岡田 惠美
芝居	臺中二小	藤井 三郎
私共の街	北斗郡大城公	吳 合 聘
花盛の學校	同	陳 宇 宙
大甲五分停車場	大甲公	陳 彩 [illegible]

▲五年生

農家	東勢郡大茅埔公	鄭 南 山
廟の前	豐原女公	林 氏 含 笑
我門	大甲郡大安公	蘇 錦 定
楠丼	南投公	アツペイネヨン
草屯の一角	南投郡草屯公	吳 淸 森
瓦工場	北斗郡埤頭公	黃 金 澤
竹塘の街	同竹塘公	詹 連 [illegible]
人物	大甲郡大肚公	趙 [illegible]
廟	東勢郡大茅埔公	劉 加 慶
街路	大屯郡南屯公	洪 [illegible]
樓門	同霧峰公	林 [illegible]

▲三年生

森田さん	臺中一小	東 イトヨ
人形	臺中二小	松田 定子
運動會	臺中公	賴 [illegible]
菓の模様	大屯郡南屯公	顏 淸 水
先生	豐原公女	賴 氏 秀 葉
廟會	豐原郡神岡公	吳 [illegible]
土地公	同岸裡公下溪州分	李 春 亭
年末の街	彰化郡鹿港一公	黃 萬 [illegible]
正月	員林郡社頭公	劉 [illegible] 金
山の男	能高郡埔里公	吳 氏 [illegible]

▲六年生

風景	北斗郡溪州小	[illegible]
敎室點描	臺中一小	杉本 行雄
家屋	臺中曙公	紋 [illegible]
校內より	大甲郡三田公	劉 秋 禾
冬の公	同淸水公	陳 [illegible] 彬
家屋	彰化女公	陳 氏 [illegible] 秀
私の家	彰化郡鹿港二公	施 振 榮
販とトマト	同馬興公	陳 逢三郎
南投[illegible]	南投郡新街公	陳 [illegible]
停車場	臺中二小	池田 光久
舞姫	豐原小	大山トモエ
小[illegible]	大甲郡龍泉新庄分	[illegible]
洗濯	彰化一公	[illegible]
庄の家	北斗郡溪州公	大洞 安子
僕の故里	同大城公	吳 [illegible]
番人	新竹郡沙鹿小	鈴木 [illegible]
番人	能高郡埔里公	[illegible] 木

▲補習科

人物	北斗郡二林公	洪 天 [illegible]
人物	彰化女公	吳 氏 [illegible]

▲高等科一年

石膏デツサン	臺中一小	村山 [illegible]
敎室	臺中二小	中江 [illegible]
虎山岩	彰化郡花壇公	李 高 明
街	彰化一公	李 玉 珍

▲高等科二年

花園	臺中二小	山中 秀一
貯木場	豐原公	陳 錫 [illegible]
冬の茶園	大屯郡霧峰公	賴 [illegible]
民家	同北屯公	陳 福 [illegible]
木立	南投郡草屯公	林 丁 [illegible]

花蓮港より

▲商工會の總會で[illegible]組合を全會一致でその出現阻止を可決すべしとの大勢となつたが[illegible]會として運動はするが阻止[illegible]は不可能と[illegible]明した

▲島[illegible]會員之に共鳴したのか物價に論及して昔は[illegible]花蓮港の[illegible]は普通七圓から四圓五十錢に低下したが物價は少しも下つてゐない

▲合理的な組合を阻止するよりも小賣商人は先づ各自が反省して[illegible]抗すれば[illegible]組合の出現恐るるに[illegible]

[illegible]

小兒のせきにチモツシン

普通の咳嗽は勿論のこと、あの頑固な百日咳には特に良効がある。寢る前に一匙を服ませて置けば夜中に咳き込むことなく良く安眠を得せしめる。

飴の如く甘いから喜んで服み、與へ過ぎても害にならない。

一瓶一圓八十錢　試用小瓶もあり　各地藥店にあり

株式會社　田邊元三郎商店　東京日本橋區本町

TY 96

料理の友　三月號

家庭の子供　文藝　[illegible]

[illegible]

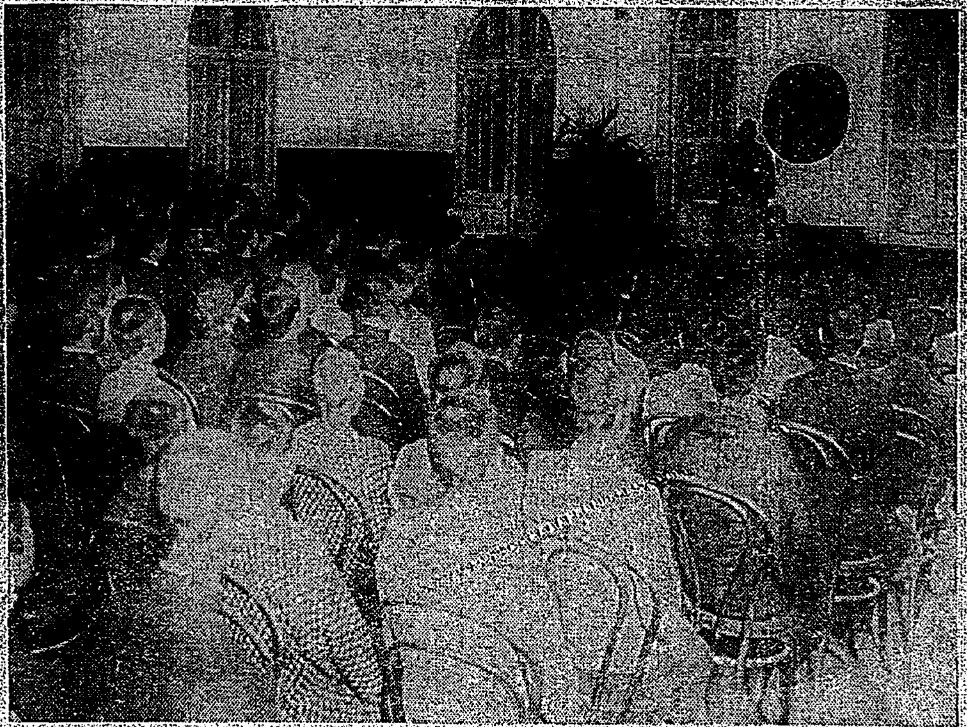
料理の友社

小出醫院

高雄市湊町　產婦人科　入院應需

嘉義　同生病院

內科　外科　產婦人科　齒科　レントゲン科



臺南靑年訓練所發會式に臨んだ阿部軍司令官

東亞の謎

（197）
作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

決闘（五）

伯爵は例の部屋にゐた。

そこへ志田一馬のある男が、無火傷の顔をして這入つて來た。

「では松村さん參りませう」から云つて伯をうながした。

「どこで私刑を行ふのですかな？」

伯は立ち上がりながら訊いて見た。

「庭です。さやう、小庭です」

「殺される男はどういふ男です？」

「新會員の裏切者です。……會長の命を拒んだ男です」

「何んといふ名の男ですかな？」

「それは云ふことが出來ません。會長から止められて居りますので」

「どんな風采の男ですかな？」

「それも申し上げることが出來ません」

「矢張り會長から止められてゐるので？」

「さうです會長から止められてゐるからです」

「その會長ですが、何んといふ人ですかな？」

「……」

「私には何んとなくあの會長に、見覺えがあるやうに思はれるのですよ」

「……」

「貴郎は答へて下さらないのですね」

「口外が禁じられてゐるのです。……さ、參らうぢやアありませんか。……拳銃は向ふでお渡しします」

「いや拳銃なら持つてゐます」

「え、持つてゐる？それは〳〵。……こいつ鳥渡危險でしたなあ」

「私は大抵の場合持つてゐるのです。……これです。ひどく小型の拳銃です。……しかし此奴で[illegible]惡人を殺しましたかな」

「へーえ、さうですか、こいつは驚いた。では絶對に大丈夫ですな。相手を完全にやつつけるでせう」

志田といふ男は考へ込んだが「一郎は實際男らしい方だ。そこで一郎は絶對なんですが、私の一存で申し上げます。相手の男も熟練の男で、武術にも達してゐるらしいのです。充分ご用心願ひたいものです」

「ああ然うですか、それは有難う……では參ることにいたしませう」

志田といふ男の後について、伯は部屋から外へ出た。

廊下を[illegible]右へ曲つた。やがて一つの出入口へ來た。戸外は光と闇とであつた。四方[illegible]で照らされてあり、空にも[illegible]ひかしてあるやうであつた。都會の華やかな燈氣の光など、一筋も射しては來なかつた。私刑！それをやる刑場として、特に設けた空地かのやうに、見張な設備を持つてゐた。出入口から射してゐる屋内の光を、扉をとざすことによつて遮つたなら、完全な闇となることであらう。

「さて夫れでは」と志田といふ男は、伯と一緒に庭へ出ながら云つた。「すぐに相手を連れて參ります。すぐに取りかかつてよろしいので、ドンと一發お喰はし下さい」

で、志田は出入口から入り、庭には伯爵一人となつた。

伯は出入口の反對側の、コンクリートの塀へ背をあてながら、正面の出入口を闇を通して見詰めた。今度そこの扉があけられた時には、厭でも射たなければならないのであつた。で無かつたら自分が射たれなければならない。

（どうしたものだ？）と伯は思つた。[illegible]が伯の胸を亂した。

時間はずん〳〵經つて行く。

宮中歌御會始預選歌評論

—（二）—

神戸 中野常春

京都府　小室昌信

しらみゆく夜舟のまどに聞ゆなりみなとの町のにはとりのこゑ

此歌上句だけ見れば作者が京都であるから丁度淀川でも下つてゐる際の様に直感せらるるのであるが、さて下句に至りて港の町のとあるを見るとさうでもなく海をいへるものの様である、そこで更に◇疑問の起るのは夜舟といへる事である、これは航行してゐる舟なるか將た港に泊つてゐる舟なるか、歌の全意より解すれば港に泊つてゐる舟の如く思はるれど泊り舟を夜舟とはいはず、夜舟とは夜航行せるを以て特にいふのである、然るに航行の舟を見れば港の町といへることが無意味となる、從つてこれは泊り舟を杜撰にも夜舟といひ誤つてゐるものと見るの外はない、次に此歌は三句切れのために全然据わつてゐない。元來此◇三句切は非常によみ難きものなると同時にまた非常によみ易いとせらるるのである。其よみ難きを知つてよみ据ゑるだけの技量ある人の用ゐるに於ては或は一代の名吟も得らるべけれど、唯一見よみ易いがためにこれを用ゐるといふに於ては必ずや据わらぬ歌となつて失敗を免れぬ。元來多くの人のこれを用ゐ居れるを見るに更に深き心もなくよみ易げなるがために用ゐるにあるものの如くにて此作者もまた其弊に陥つて此三句切を用ゐてゐるものと見られる、無論三句切が惡いといふのではない、心なくして用ゐるから下句の働いてよき歌にならぬといふにありて則ち此歌が◇其適例である、何となれば前句で叙述をいひ切つてゐるからして後句は如何様にでも轉じてつけ得らるるのである、例へば下句を「網子とのふるあまの呼聲」とすれば此歌は漁村の浦近く航行する舟となり又「難波なるらむとよむ人聲」とすれば淀川を三十石にて下り今將に大阪に着かんとしてゐる所と見らるるのである、これで歌の据わつてゐるといひ得らるべきか、是れ三句切れのよみ難きを悟らずして心なく用ゐしかため上下の聯絡を缺き作者の歌となり了してゐるのである、選者がここに心の至らずして選に擧げしは不明とやいはん粗漏とやいはん、[illegible]の辭あらば承はりたいものである。

京都府　村田ちか子

大川の川なみしろくあけそめてつつみの家にとりかねぞする

此歌は稍調うて見ゆれど聯詠歌としては印象確かならず且つ評すべきまたしき所ありて預選歌とすべき歌とも認められない、何となれば大川といへば固有名詞にて何處の大川なるか判明せない、無論歌は抽象的によむ場合も多々あれどそれは歌柄による、これは寧ろ「淀川の」とでも指定して概念を明瞭に歌ふべきである、而して此歌も結句「人の聲する」とでも「鷄の家も起き出づるらし」ともいひ得られて据わつた歌とはいはれない。

京都府　小石八千代

もののふの門出をいはふ旗みえてあけゆくさとに雞のなく

此歌は時局をとり入れて預選歌中にては一番新味のある歌であるが、律格とするのは此歌また脈絡の[illegible]意が据わりかねてゐる結句の「雞のなく」は唯聯詠意に取合せたといふまでで、これを「人ぞつどへる」とすれば兵士の門出を送るさまとしられて却つて歌柄も自然的にして立まさるべく是れ厭歌の缺ける所以にしてかひなきものになれるを惜む。

愛知縣　阪井田順一

くみあけし筒井の水に曉のひかりうごきて雞のこゑする

本年の預選歌中にていかにしても甚だしき撰者の不明をさらしてゐるものは此歌である、初句より四句までは唯一續きにて結句の「雞のこゑ」を修飾するものとして、「て」の助辭にて聯絡せしめ居れるも意義のない聯絡であつて兩者の間には少しも内面的の血脈は通うてゐない、上下の句間には隔るべからざる事情の關係があつて始めて詩美を發揮するものである、例へば

はし鷹のとがへる小羽に玉ちりてかた野の原に霰ふるなり

ゐらくの來むとしりせば門さしてなしと答へてあはさらましを

の如く「て」の助辭によつて前行は後件の譯を助け、後件は前行の意によつて[illegible]始めて「て」の重要なる作務を了するのである、然るに此歌は如何「曉の光うごく」といふことは雞の啼出物に何の關係なきを以て「朝日子の光うごく」としても一向に差支ない、是れ兩者の間に内面的の血脈を聯するものにして非常識に過ぎざる句を[illegible]持來つて居るに過ぎざることが知らるる、而も前件何ぞその血脈より言へば「鷄の聲する」といはんより寧ろ「夜は明けにけり」とするか「曉うかぶ見ゆ」としてもよい、雞と言へば筒井の水及うごくといへる詞の照應にもかかり且つ井中には水蜘の發生を防ぐものとして古來より鮒飼などを放養するは周知の事實にして今尚地方にては放養せられてゐるから、くみあげしものと見られて、どれだけ自然的なるかも知らない、而してまた鷄の所作も明瞭ならぬため見様によりては水中で鳴いてゐるかの様にも聞えて實に取所のない歌である、此歌が多數の撰者の目を通つて預選歌となつたとは唯々驚くの外はない。

吳越同舟

下村海南著

下村海南氏が臺灣の人となつてから早くも十二年になるが、此の間に歌集に、論説に、隨筆に矢繼ぎ早に五十餘種を公刊してゐる、一年に三冊以上を出してゐるわけで可成りの健筆家である、今度も吳越同舟を出版して記者に寄せて來た、滿洲問題八面觀、時局大觀は實に經世家風の大論文で熟讀すべきである、思ひ出草は面白く、臺灣遊記は更に面白い、著者が民政長官としての七年間に記錄、實行した所のものを十年後に來て言論人として批判の立場に於ての感想記だ、遂る理子は遂き果實を結んだか、思はぬものに花が咲き、美果をつけはせなんだか、著者は相當深刻な感慨に耽つた事と思はる、臺灣に於ては特に讀むべき著である（昭和書房發行、定價一圓八十錢）

臺日歌壇

[illegible]

安成二郎選

流離近くここに來りて見つつかも[illegible]の草の花[illegible]

[illegible]

むしたく歌にしあれば[illegible]

たらぬ我のこを哀みにけり

そさむみ野風をさけて山のかげに

ペタコはむれて木の実喰みけり

しづかなる朝に障子に陽のさせば

春まつ心なごみゆくかも　円水　菱花

芭蕉の[illegible]目にけに太る厨への日の

あたりよき土間の[illegible]に與へつつ

ゆふかなる音と車たち[illegible]

も芭蕉の葉のやや靜かなり　[illegible]正樹

通りゆく小[illegible]年のかろやかな跳音

のしみ年の朝

さよく夜毎に起きていくまらず

[illegible]野を獨り聞きにけり　[illegible]　久保　益治

秋晝にて賑ひし犬を與へつつひと

ほしきかもこれの故へ了

やき食べ炊きて食べてふるさと

の今年の曉も食べにまひなり

新刊批評

臺灣哺乳動物圖説

堀川安市著

臺灣の哺乳動物界は非常に興味深い珍奇なものが多い事は學者の等しく認むる所であるが其研究は植物に較べると遙かに後れて居り[illegible]動物を除いては[illegible]の動物を記したものはない。此結果に鑑みて著者は十餘年間自ら採集に從事し此結果を蒐集分類したものが本書である、本書は著名の示す通り多數の圖を掲げて説明を補ひ分類の要を[illegible]て居る事は勿論習性からその利用に及び水棲、陸棲兩棲の家畜を網羅し本島動物研究者の爲に有る調査であるのみならず又通俗的讀物としても例へば「犬は大昔虎と猫との喧嘩を仲裁した」「[illegible]時にも消さない樣に片足をあげる」といつた風な本島特有の迷信俗説を掲げ、敍述も平易で興味が深い、併し其爲に習性に關する記述の如き聊かアツサリし過ぎる憾なきにしもあらずであるが更に研究の餘地を與へたものとも云へよう、尚卷末に參考文獻多數を掲げ本島哺乳動物の索引が付してあるのは重寶である（臺北市大正町一丁目九番地臺灣博物學會出版部發行、定價貳圓九拾錢）

ワン君のモダン振り

之れは利口なワン君で種々な藝當をする或るサーカス團の花形[illegible]をくわへて乙に澄ました所にお目止めあれ

萬なかだち

求職一行一回金貳拾錢
其他一回金四拾錢
題名倍額

貸住宅 浴用瓦斯湯敷新築美宅六疊三間十四坪 大和町 電三七九八番 竹[illegible]

住宅向貸家 老松町にあり 電一四八六番 堀江[illegible]

賄付貸間 最上等便 京町四ノ四 電三三七二 石まる

賣家 西門町[illegible]新築煉瓦造二階建四戶 一棟見分入札及タイル張 廿二日午後入札古亭町一七三栗木

讓店 [illegible] 電話六〇九

讓店 市内繁華な場所カフエー[illegible]讓る希望者は市内[illegible]中村へ

恩給立替 [illegible] 末廣町二ノ一 電三三五七番 山[illegible]

家庭常備藥
サンレタム
化粧と外傷

職業
[illegible]

夜も眠れぬ
月やく
[illegible]

滋強飲料
カルピス

齒痛に頭痛はカオカンで直る

櫻正宗（サクラマサムネ）

純良清酒の代表

宮内省御用達　山邑酒造株式會社

齒痛
たまらぬ歯の痛みがズキと止る
今治水
東京 大阪 丹平商會

齒磨は……今や仁丹時代！

昭和六年改訂　三十萬分一
臺灣全島地圖（四枚續 合せ一）
定價金貳圓　包裝送料金拾錢
臺北　臺灣日日新報

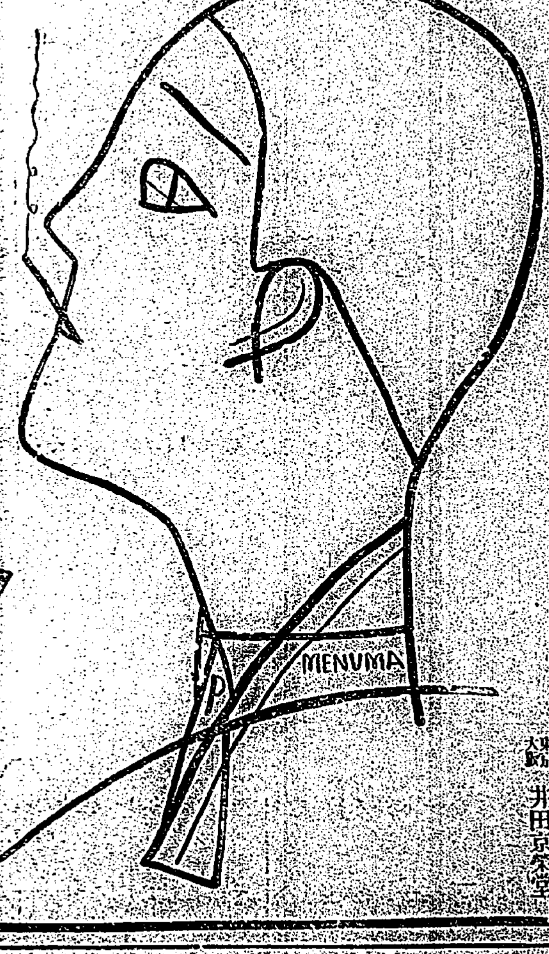
美髪滿喫

この潤ひ！
よく頭の地肌を冷して外氣を和らげフケ、拔毛を防ぎカユミを去る

この榮養！
快く毛根を刺戟して漆黒の髪毛を養ひ毛をしなやかにして自然的光澤を增す

故に　君もし黒頭整髪の粋美を望まばほん然！　メヌマポマードの愛用に如かず

毛髪を美しくする
メヌマポマード



メヌマポマードは純良の植物油に有効適切の養毛劑と高貴の香料とを配合せる濃度中性の標準美髪料にして適度の粘稠性を保ち特に洗髪の時石鹸に快速に溶解す

東京 大阪　井田京栄堂

M—98

故井上準之助氏の一

「事ども」（三）

政友内閣の一大敵國であつた 世界的な彼の存在

我日本の全社會に井上準之助と云ふ大きな存在の足跡を印したのは銀行家としての彼でない財界世話業者としての彼でない、實に濱口内閣の大藏大臣以後の彼であつた、政友會の積極政策、政友會の經濟政策と云ふ樣な至極陳腐な經濟政策を清算して所謂井上財政なる所明な財政經濟政策を樹立して全日本を指導した、金本位の確立維持を目標とするデフレーション政策――それは昭和四年七月を起點として餘りにも力强て餘りにも徹底的に遂行された、多年の銀行家としての經驗、國際經濟に對する知識は遺憾なく活用され、大藏大臣と云ふより以上、經濟大臣の異名を冠せられる位、全世界的の彼の活躍は華々しかつた。

昭和五年一月十一日の金解禁に至る半年の財界急變、解禁後二年間世界的不況に打ちひしがれつつ金本位を維持せんとした我が財界の苦悶、さうして遂に再禁止――此の二年半の經過は、將來世界史家の最も注目すべき重要な歷史的事實であらう、それは又彼井上の名によつて記録さるべき時代である

×

一ヶ月前時の藏相三土忠造氏に迫つて金解禁不同行の聲明をなさしめた、井上氏は[illegible]に立つや[illegible]

[illegible]

彼の存在は決して日本人許りではない、彼の存在は多分に世界的ですらあつたのである（完）

平塚總務長官は

中辻臺北實業會長を

十九日長官官邸に招致し

臺銀今期の無配に付き回答す

臺北實業會長中辻喜次郎氏は十九日午前十一時平塚總務長官よりの電話により東門長官官邸に平塚長官を訪問した、平塚總務長官の中辻氏を招きたるは

臺灣銀行 配當問題に關し先般臺北實業會の實行委員が平塚長官を訪問陳情懇願する處あつたに對し平塚長官は右臺銀配當問題に對する經過その他に就て回答する處があつたのである、平塚長官は中辻氏に對し自分は諸君の陳情により臺銀の現狀、吉田兩理事に對し種々聽取する處あり且つ配當問題に關し

努力方を 申入れ更に中央當局に對しても夫れ〳〵事情を申送つてゐた、而も自分は早く上京する筈であつたが遂に延び延びとなつて思ふやうに運動の出來なかつた事を遺憾とするが内地からの情報によると臺銀としても何とか此際配當したいと云ふ意で島田頭取始め在京有志の人々が極力努力した模樣であるが何分日支時局問題の爲めに今後如何に經濟界が惡化するか寄與不明である、ので

遂に今期 の配當は見合せたと云ふ事であるから右樣の事情を諒とせられ度からず御諒承を願ひたい、自分は近く上京する豫定であるから上京の上は大藏當局にも會見して次期から配當し得るやう何とか骨を折る考へであるから先般來訪した委員諸君全部お招きする筈であるが貴下より宜しく右樣の

事情を傳 へて貰ひたい――と云ふ平塚長官の懇切なる回答を得て中辻氏は正午長官官邸を辭去した

臺銀今期の

配當問題經緯

來期は殆んど確實ならん

臺銀の配當問題は遂に今期も無配に内定した、然し次期は大に期待される事が充分裏書された爪によつて關係方面も之を諒とし

今後は 來期の配當に向つて努力する事である、今回も日支時局問題が斯くまで進展しなかつたならば充分可能性のあつた事は充分に認められる、即ち今回の臺銀配當問題に盡力した面々を見るに臺銀としては周知の所だが東京の臺灣關係有志とは即ち赤司初太郎赤石定藏、永田昇之助、木村泰治の諸氏とその他の面々である、中央要路の言關人物は高橋大藏大臣賀屋切大藏次官、大久保銀行局長

その他 臺灣關係の方面では山本農林大臣、前田商工大臣であつて更に秦拓務大臣等が完全に臺灣してゐる、それに島田頭取である、詰り臺北の有志が臺銀配當問題の導火線となつて所謂在京臺灣關係有志が動り出して各要路に向つて猛烈なる運動を開始したものであつて木村泰治、永田昇之助の兩君は先づ堀切次官を說得にかかる尤も堀切次官と永田君は同族の相手なので永田君が同君を

武器に 進み木村君は昭和二年以來の臺銀配當問題の經過を說き大に效を奏し更にその足で大久保銀行局長を訪問して大に懇談等に及ぶと云ふ按取一方赤司赤石の兩氏は秦拓相や高橋藏相を訪問する等に臺灣關係である山本農相や前田商相を次々と訪問して同意贊成を得る等大に氣つた甲斐あつて一時は頗る有利に展開したので木村君など[illegible]を延ばしてもこの問題の片をつけ

土産に しやうと[illegible]

何れに して[illegible]關係方面は大に諒解したが時局問題によつて次期延期となつた譯であるが臺銀の配當問題も今や中央要路の問題と　なつてゐるのだから先づ次期の決算を奏しみに今期だけはおきらめねばならぬ事となつた

先づ今期だけは見合はしてはどうかと云ふ羨々の結論に達し右の結果が赤司、赤石、木村の面々に向つて大久保銀行局長から最後の申渡しがあつたのが極く最近である

四圍の事情上

今期無配は止を得ない

長官と會見後中辻會長語る

平塚長官と臺銀問題に關し會見後中辻喜次郎氏は次の如く語る

平塚長官は我々が實業會の決議に基き臺銀配當問題に關し

既往の 事情から說明を申上げ何とか此際長官の御盡力により配當可能ならしめて貰ひたいと懇望してゐた問題に對する長官よりの回答であるが何分臺銀配當は獨り株主の要望ばかりでなく各方面へ及ぼす影響も大きいので我我としても本島經濟界の爲め平塚新長官の御盡力を願ひ一方中央要路や又在京臺灣關係有志に向つて種々陳情もし又懇願もし

何とか 目的を達したいと努力したが如何せん、長官の云はるる如く日支の時局關係が安定せず感いて經濟界の安定を見ず今期のみは無配止むを得ないと云ふ現狀であつて内地有志からも入電があつた事情や又平塚長官の回答等を綜合すると今日の場合臺銀の今期無配當は眞止むを得ない事情であると認め實業會日諸君にもその旨傳へる考へであるが

次期は 長官及東京有志の御盡力と臺銀當局の努力によつて何とか目的を貫徹させたいと思ふから今後も臺灣財界の爲め我々は努力したいと考へてゐる、要するに臺銀配當問題に關しては關係方面の非常なる御盡力に對しては衷心から感謝すると共に今後も本島の爲め有志と共に努力を續ける心底である

移出米

丸裸百十四萬六千袋

その後の移出米迄に移出累計は次の通りである

二期蓬萊米　七二〇、一〇六袋
同　在來米　四二四、九八七
同　丸裸米　一、一四六、五六一
同　長粒米　二一九、四〇七

尚來年度在來米は移出少く依然として丸裸五萬袋乃至二萬餘袋を殘してゐる

△宮崎丸（十六日）蓬萊精米一〇〇袋、丸裸米東京揚五〇〇袋、名古屋揚一五〇袋、大阪揚五五

國策の犧牲となる

南支の同胞に同情

救濟方法を寄々攻究中

日支問題は益々上海に勃發して以來内地及植民地共に緊張してゐる一面に於ては今や對支貿易等は事實上杜絕狀態に陷り内地

貿易業 者の苦痛もさる事ながら南支方面に最も緊密なる關係を有する本島としては重大なる影響を受け[illegible]方面への輸出は全然杜絕し[illegible]

他に轉 業するだけの途が開かれるも一方南支方面に永年在住する邦人商人としてはその[illegible]

苦痛此 上なく[illegible]

安全地 帶に而も何等の苦痛なく生活してゐる同胞は宜しく此際同情と救援をする義務があると云はれてゐる尤も昨年支那水害のあつた際も邦人密地を見舞ふべく本島に於て集めた義捐金を[illegible]

出征軍 部に對し色々の名義で獻金や慰問を實行してゐるも[illegible]

各方面 に於てそれ〴〵攻究されてゐる模樣であるが若し之等の事に出でたならば本島在住民としては大に同情して之等の[illegible]

五分利付

國庫債券募集

申込期は廿七日より三日間

臺銀本支店で取扱

政府は今回五分利國庫債券（第五十九回）四千三百萬圓を發行し本月二十七日より三月一日迄三日間日銀に於て募集することとなり本島では日銀代理店たる臺銀本支店にて之を取扱ふ由、その條件は次の如くである

募集總額　四千二百萬圓
發行價格　額面百圓に付現金賣募九五圓九六四七五錢、交換應募九五圓二五錢

利札　初利利子　額面百圓に付一圓十三錢（昭和七年六月一日迄）
償還期　昭和十四年三月一日迄
申込期間　三月一日迄、二十七日、二十九日、三月一日、三日間但期間前と雖申込に應ず

保證金　額面百圓に付五圓（申込の際代用證券を提出する時は保證金を要せず）

拂込　第一期　三月七日、五圓（保證金振替）第二期　三月十一日九十圓七十五錢

交換應募　は鐵道債券は三月十五日迄利札附百圓に付額面百二圓五十錢、利札缺百圓の割合を以て拂込金に代用す

利　廻　現金應募　利利五分五厘八毛、交換應募　利利五分七厘四毛、代用應募　利利五分九厘七毛

應募方法　代用應募應募八券面種類　五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓、一萬圓、十萬圓

取扱店　日本銀行各地代理店（島内臺灣銀行各店）

臺北購買組合

二十日總會

臺北購買組合は二十日午後一時臺北州會議室において總會を開き財產目錄、貸借對照表其他型の如く承認事項、決議事項を附議した後理事の補缺選擧を行ふが同組合は黑字剩謝と若干の配當をも行ふ筈

七、八年期蔗園の

植付濟八割八分强

自作、一般作別實績

臺灣總督府殖產局の發表によると新式製糖十一社の七、八年期原料蔗園一月中の植付面積は一千四百十九甲にして十一月迄の植付濟六萬三千八百十甲を合せて六萬五千二百廿九甲に達した、此内會社の自作一萬七千四百六十甲、一般作四萬七千七百六十九甲である、植付濟甲數は豫定面積七萬三千九百八十六甲に對して八割八分强に相當する、併し十二月以後米價騰貴し芭蕉の如きも著しく上つて來たので同年一、二、三月頃に行はるる甘蔗植並に株出しが豫定より稍にも反對の選擇をしてゐるので[illegible]

戰時保險料率

「差別待遇」に

日本側飽迄抗議

【大阪十九日發本社特電】十七日東京海上、日本郵船兩社入電によればロンドン再保險市場は日本船の日本船舶貨物戰時保險料率を百圓につき十二錢五厘率を實行してゐるに比し英國船一厘の割合にしてゐる右は上海に期待し協力抵抗した結果で外國船の船荷に對して百圓につき十二錢五厘率を適用してゐる右は上海に寄港せざる船舶で上海揚荷は依然日本船百圓につき一圓他國船五十錢率を適用してゐる併もドイツ保險界は右の差別待遇にも反對の選擇をしてゐるので日本側は[illegible]

本側は飽迄抗議の手を緩めず日本船が差別待遇を受ける理由なくして左の二點を擧げてゐる

一、罷協の海軍は全く[illegible]

一、南支海域の支那海賊の危險を日本船に對する危險と[illegible]

代用食として

燕麥飯の獎勵

北海道農會で主唱し

農林省で試食會

北海道農會が主唱となり、北海道燕麥飯の宣傳に努めてゐるが今回農林省でその試食會が催された、その分析表によれば米及び燕麥の點に於いて[illegible]

[illegible]

副業講習會

殖產局主催で

二十二日から開催

東西南北

米界漫言

商況

二月十九日

米況

臺米相場

正米市場

臺中米價

正米市場　當限無事納會

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況

大阪期米

東京期米

神戶期米

各地正米

堂島米況前場

堂島米況後場

大阪長期

株況

大阪短期

堂島川建玉除合

昨日の市況　株式區々　綿絲暴騰　期米保合　砂糖强い

東京短期

東京長期

東京銀行實株

東京株況前場

糖況

大阪現物

大阪定期

銀塊

棉花

神戶豆粕

穀肥

神戶市中相場

青物卸

[illegible]

スポーツ時事言

大村一藏氏と語る（一）

如何に球界を廓清すべきか

誘惑されぬ用意肝要

日本のスポーツ界を概觀するとき[illegible]何を見出すであらうか一つの社會的現象として社會問題として發現はれたものだけでも餘りに多きを知るであらう。曰く角界の紛擾、曰く六大學リーグの會計問題、曰く野球統制問題曰く×…×…曰く……

故に最近のスポーツ界を通貫せる其時的の社會問題化したものを解剖し、そしてスポーツそのものの試し、そしてその動向を解說して見やう偶々

大村一藏 氏の來臺があつた、氏と記者とは之等の問題に就て語つた、氏は何を語つたか記者に如何に答へたか

× ×

野球界の國際を聽く、野球界の腐敗を聽く、最も此の問題の主因となるものは六大學野球リーグが會計報告をなさないことに起因してゐる、六大學野球部では野球部としての會計報告を學校にすら發表せなかつた、今でも六大學中それをやらないものが半數あるのだ、リーグの財政が大になればなる程

疑惑の的 となる、其處で最近此問題が發せられるに至つたのであるが實行されない、〇〇〇に關して〇〇〇問題が起つたことは[illegible]にしてゐる、そんな譯で、そのやうな環境の空氣を胎んでゐる、實に困つたことである、之に野球の興行化、職業化が論ぜられ野球統制の對象となるのも無理はない、然し野球統制の問題は深い根據があるわけではない、東京府が[illegible]一線として選んだもので之に關しては內務省と文部省との論爭となり文部省としては學生スポーツを興行視するは不都合なりとして批評し結局野球統制は興行視は許さないがそれと問題は別られたのだがその[illegible]統制のものを寄附するといふことで一段落となつてゐる

純理論者 は野球の統制とならない程度にまで入場料を低減すべきだと主張してゐるが一つの重大な問題が殘されてゐるので此問題は解決せなかつた、それはオリムピツク大會への派遣費の調達が出來ない、政府の補助金は十萬圓だ、其處で六大學リーグから十萬圓を出して貰ふことゝなつたのだがそのためには純理論者の主張は鉾を納めなければならなかつた、其處に惱みがあつたわけだ

陸上競技 には全日本陸上競技聯盟、水上競技には全日本水上競技聯盟が組織せられて居て全日本を統轄してゐるが野球界には全日本的の統制機關の組織がない、此の組織の問題、統制問題の問題を離れては解決する譯だ、文部省は六年前體育會を設立してスポーツ界の首腦部を召集しスポーツ界化其他諸般の諸問題とするに至つてゐるが此の統制會から統制委員を出してこの組織の問題に就て攻究中である、全日本野球協會の組織化は豫想せられる所だ、陸上競技や水上競技や庭球などアマチユアとプロフエツシヨナルの問題が論議され喧しく云はれてゐるが

野球では それ程でない、否無關心であるかさへに見える、前回の極東大會準備委員會では此點に關し野球に對してもアマチユアーの問題に關して將來を[illegible]せしめたと云はれてゐるが昨秋來朝した米國職業野球團と六大學とは公然と試合をやつてゐる、此等は他のスポーツに於ては許されない所だ、此の場合コーチを受けるのは差支へない、之は他のスポーツでも同一だ、それで競技に關してコーチを受けると云ふ名目の下に形式的ではあるが日本のスポーツ界の統制機關たる大日本體育協會に許可を得て

公開試合 を行つたと云ふなら未だ恕すべき點もあるのだが何等それらの手續きも踏んで居らない、而も其後には〇〇〇〇〇などの〇〇〇〇も現はれてゐるやうな次第だ、そして而且つ學生野球團がアマチユアーの野球團か職業選手と地方巡業をやるに至つては最早如何なる形式を以てしても公開コーチとは云ひ得ない、〇〇〇〇〇大會の如きはその機構にかてセミプロのそれであると云ひ得るしプレヤーもセミプロであると云はれても致方ないと思はれる、此のアマチユアーとプロフエツシヨナルの問題も當然來るべき日には問題化され解決さるべきものと思ふ、米國

職業野球 の問題に關して他のスポーツ團體から除外されたやうに思はれることはオリムピツク派遣の問題があるからだと思ふ、野球界の一斷面には斯かるダークサイドがあるのだ、此處に選手引拔きの問題が起り、種々な紛擾を釀して來る、其の弊[illegible]に中等學校選手に到るまで[illegible]は此のダークサイドに足を踏み入れないやうに氣を付けなければならないことだ、そして學校當局も之を統轄する文部の府も斯かるサイドへ選手か生徒か誘惑さるることから救つてやらなければならない

最近の例 では不安中學出身の伊藤や稻田の問題がある之は既に新聞を通じて報道されたことであり熟知せられてゐることだが法政と日大との抱込み運動となり社會問題化したものだ、伊藤や稻田の其後を見れば解ることだがスポーツマンとしてプレヤーとして學生として考へなければならないコースを步んでゐるやうだ、學生としての自覺がなければならない、何のために彼等が學窓を外にして職業選手的動向をとつたか其處に球界の胎むダークサイドがあるわけだ、聽けば彼等は[illegible]じて佛門に入るべくその修業のために學資を與へられて[illegible]のだ、それが或程の

誘惑の爲 にその本來の目的を棄てて野球に專心するかの如く思はれるコースをとつたことは誤つたものだ、今後臺[illegible]土著の人々の中から高砂族[illegible]して又本島の人々の中から[illegible]るスポーツマンが輩出することと思はれる、そのときに際して彼等を誤つた道へ進ませないやう深く留意してやらなければならない

庭球の流れを語る（三）

慶應大學庭球選手 樋口佳雄

問題となつた……

イースタングリップとは何ぞ

その當時の日本のプレヤアがイースタングリップによる打法の研究に如何に懸命であつたと云ふ事が分らう。一體イースタングリップとは何ぞ。何が故にイースタングリップをそれ程までに皆が研究しやうと欲したか。

× ×

しばらくそれについて述べやう。イースタングリップとは何ぞ。この問題はまづテニスに足をふみいれたものが一樣に抱く重要な疑問であるから。あながち無益の事ではないだらう。

米國の東部と西部はまるでコートのコンデーシヨンが異なつてゐる。西部は固いコンクリートのコートで從つてボールのバウンドが高い。

東部の方は芝生をしいた樣な柔しいローン（芝生）コート、從つてボールのバウンドは低い。

× ×

この兩地方のコートの相違は必然的にグリップに相違を來した。西部の方に高いバウンドの球をヒツトするに適したグリップが生れ東部の方は低いバウンドを打つ事に適したグリップを用ゐた。

この東部の上でプレーするに最適のグリップ、即ち東部のグリップ、これがイースタングリップ[illegible]

[illegible]研究するのである。

× ×

次に何故皆がイースタングリップを初めやうとしたか。テニス界不出世の英傑と迄云はれたチルデンがイースタングリップを用ゐてゐたからである。世界のテニスメンは何故にチルデンを稱へ、驚歎した事だらう。

× ×

日本の若いプレイヤがチルデンを崇拜し驚歎し私淑したのは當然の事である。チルデンは驚ばかりの人でなかつた。彼はテニスと科學とを同一視した。彼は自ら筆をとり、自分のテニスを土臺としてテニスをすべて理論的に說明した。彼が刊行した幾多の書籍の中で、刊行された「チルデン庭球術」なる一書がある。これは初步者に對してごく親切に書かれた一書であるが、これが日本に刊行された當時はテニスメンは悉くむさぼる樣にしてよんだ。そしてそれを炬火の樣にふりかざして「君の說はまちがつてゐる、何故なら、チルデンはかういつてゐるから」と何事もチルデンでなくては夜も日もあけない樣な有樣でその人達の無謬振りを發揮したものであつた。

佛蘭西の三銃士と

フレンチグリップ

併し日本の庭球界は批判的であつた

昭和二年頃まで日本のプレヤアが將來テニスの研究といへばイースタングリップ、即ちチルデンの使用するグリップの研究に終始したのも無理からぬ話である。その他に異なつたグリップがなかつたのではない。あつても皆の目には映らなかつた[illegible]

毆つたば蹴ける。蹴を蹴りきれば下らればならない。

一九二七年（昭和二年）あの輝かしいデ盃は大西洋を越えてフランスへ渡つた。

チルデンは老いたのか。否、だが彼一人が[illegible]

[illegible]

× ×

天才と稱せられた、名人リチヤーヅはプロフエツシヨナルに去つて[illegible]秋風落莫孤影悄然、寂城の月をながめたチルデンの心情いかばかりであつたらうか。

× × ×

すべては若さが解決する。若きもの、新しき清新な力で古い殿堂[illegible]した力を押しのけてゆく。

× × ×

フランスの三銃士。[illegible]のラコスト。[illegible]のコオシエ。[illegible]師のボロトラ。そして[illegible]役者は揃ひすぎる位だ。全世界のテニスメンは[illegible]全世界の手は[illegible]さゝげられた。

× ×

あの面憎いアメリカが敗けた。俺達はもうあのアメリカのテニスに頭を下げる必要はないんだ。俺達はアメリカのテニスを破つたフランスのテニスを習はなければならない。

昨日迄のイースタン派は今日はフランス派に變つて行つたのであつた。

× ×

私は前に昭和二年リチヤーヅのイースタングリップの理論が把握せられた事を述べた。だがそれと同時に一方では更に新しいフランス式グリップ（コンチネンタルグリップ）の研究が初められたのである。グリップをめぐる無限の旅だ。大から大へ進むと共に[illegible]を許さない。

× ×

昭和三年四年はこの新しいフレンチ、グリップの研究の時代であつた。それは丁度イースタン萬能時代の樣であつた。けれどもその時程盲目的ではなかつた。明かに批判的であつた。一つ一つについてしつかりと吟味する能力と餘裕を持つてゐた。これは日本のテニスの大いなる進步の爲である。新しい文化に對してより早く消化する事が出來る樣になつた爲である。もう日本は一人立が出來る所まで來た。

國產庭球時代へ

グリップの巡禮を終へて

國產テニス時代は必然的にこの空氣から生じた。生じつゝある。未來に向つてその發展を約束しつゝある。昭和五年と六年、この二ケ年の間にはもうグリップの事を議論する者はいなくなつた。皆が自分に適した打法を採用し、しつかりした信念で自分の步みを續け初めたからである。或る者はウエスタン、或るものはイースタン、或る者はコンテイネンタルと云ふ具合に、それぞれ千差萬別であつた。色々な異なつた流派があつてそれが競ひあつてこそ、そこに初めて進步發展がある。米國式のテニスにもフランス式のテニスにも更に在來の古い日本のテニスにも各々特長もあれば缺點もある。それは又それをこなす事のできる人それ自身である。フランスがアメリカに勝つたとてアメリカ式テニスが理論的に[illegible]し或は敗北した等といふ事は毛頭有得ない。これは特に戒愼せなければならない事だ。私はこれで今日迄內地のテニスがどう云ふ流れをたどつて來たかを大體お話ししたつもりだ。

コツシエの來朝と

日本選手の確信

昭和四年、あこがれた世界の名手コツシエ一行が日本を訪れた。フレンチグリップによる打法それらは[illegible]練習不足と長旅の事とて彼等の實力の幾十パーセントかは減じてゐたが、彼等がなすプレー、フレンチ[illegible]そして皆の胸に映じた感激は[illegible]いや、ギンゼーがきた時程の感激もなかつた。リチヤーヅの時程の感激もなかつた。では彼等は技がまづかつたのか。いや、ギンゼー等に比すべき技合のものではない。リチヤーヅに劣るとも劣る所はない。ではどうしてだらう。

曰く。日本のテニスプレヤアの腕が世界のレベルに達したからだ。日本のプレヤアの眼がしつかりと肥えてきたからだ。

× ×

日本における彼等のプレエはあざやかだつた。世界一流の腕はあつた。我々は驚歎して見た。けれども皆が抱いた共通の心持は「あれならば我又何ぞ恐れん」であつた。否ふ。俺すに今數年を持つてせよ。デ盃はきつと日本に渡つてくるぞと一樣に確信を抱いたのである。

私はこの昭和四年までを模倣時代と呼ぶ。模倣時代が去れば當然來たる時代がやつてくる。それはしかし當然の歸結だ。外國の粹をとつてひたすらに內の足らざるを補つたのである。イースタンも習つた。フレンチも研究した。一わたり習ふものは習つたとしたら。

次に生れてくるものは。日本のテニス日本自身が生んだテニスでなければならない。

ウエスタンの原田

イースタンの秋元の渡臺と

臺灣庭球界の流れは？

私は其後どんなテニスが臺灣を風靡してゐるかは知らない。昨年の一月原田秋元上院の諸選手が臺灣を訪れプレエした事をしつたが、これらの人々のプレエがおそろしいセンセーシヨンをなげかけた事と思ふ。秋元上院の兩君に美しくそして麗しいイースタングリップの打法を[illegible]原田武一氏は[illegible]

そしてその後にはグリップの問題がはげしく議論されたのではないだらうか。

× ×

いづれにもせよ。日本のテニスは前に申上げた通り國際時代模倣時代、國際時代のこの三つのテニスを經て今日に到達したのである。

[illegible]

て解く、苦るしみ、努力なくしてはその解決に邁進することは出來ない。

すべて自己の經驗と信じたグリップ、打法を採用する事に躊躇してはならない。

テニスは一日の退步なく進む。今日の正しい理論は明日はもうないかもしれない。

常に理論術の研究を怠らない者のみが流れと共に進む事が出來る。

× ×

終りに臨み[illegible]氏といひ、新しく[illegible]された相良氏といひよき指導者を持たれる事は眞に慶賀にたへない事である。

臺灣の[illegible]私が後進をも顧みず大言をはいた事省みて恐縮の至りである。ただ私の一文が萬一でも御參考になり興味をもつてお讀み下さればれば私の最も幸福とする所である。最後に臺灣庭球界の隆盛發展を祈つて筆をおかう。（終）

JFAK 二十日

▲午前六時三十分 朝の體操▲ラヂオ體操（今日のお天氣のおしらせ（臺北測候所發表）

▲午前八時 全國氣象通報（東京）

▲午前九時三十分 家庭百科問答 美味しい甘酒の造り方、カステラの材料について、杯芽茶について御質問の方に

▲午前十時 今日の家庭料理獻立 ▽臘腸のマカロニ蒸し ▽金ぷら午蒡

▲午前十一時 日用品小賣値段（臺北市公設西門市場發表）

▲午前十一時五十九分 正午の時報 ▲氣象通報（臺北測候所發表）

▲午後零時十分 放送局編輯ニユース

▲午後零時二十分 娛樂時間 俚謠一、伊勢音頭（イ）川づくし（ロ）お茶づくし 櫻川貞子、櫻川大龍二、尾張音頭（イ）阿波の鳴門（ロ）矢口の渡し（ハ）朝顏日記 木村光子、石井貞子、鈴木士郎

▲午後一時三十分 臺北市教育會主催第三回臺北市小公學校聯合唱歌會 臺北市建成小學校講堂より中繼 第一日、小學校の部

▲午後五時 講演「扇祕隊の話」[illegible]

▲午後五時三十分 公民常識講座「國際聯盟」九州帝國大學教授大澤章

▲午後六時 合唱その他 基隆高女生徒、指揮並伴奏育木久彥 一、合唱（イ）首途の朝（グランチヤン作曲）（ロ）ついぢつくころぼし（東京地方俚謠）橋本國彥編曲 二、オルガン獨奏「ソルテイ」（レメンス作曲）陳氏素珠 三、獨唱「ドリゴのセレナード」（堀內敬三譯詞）小泉キヨ 四、ピアノ獨奏「メヌエツト」（ベートーヴエン作曲）柏分マツ 五、ヴアイオリン獨奏「クンコスポスト」（ネツケ作曲）李氏玉燕 六、合唱（イ）故鄕（ボルゼ作曲、松岸宜一作詞）（ロ）森よさらば（メンデルスゾーン作曲、明本京靜作詞）

▲午後六時三十分 地唄（大阪）（一）さらし 三絃本手荻原正吟、同替手吳森初子（二）老の友 荻原正吟、三絃吳森初子

▲午後七時 映畫劇（大阪）「小笠原豐前守」（佐々木味津三原作山中貞雄脚色）配役小笠原豐前守が嵐寬壽郞外大勢

▲午後七時四十分 義太夫（大阪）源平布引瀧（三人上戶の段）初代竹本長廣事淨瑠璃竹本旭嬢、三味線竹本廣春

▲午後八時 義太夫（大阪）竹本旭嬢

▲午後八時三十分 奉天より中繼 放送局

▲午後八時四十分 ヴアイオリンとピアノ二重奏（臺北）ヴアイオリン[illegible]、ピアノ[illegible] 一、ローマンス、作品五〇（ベートーヴエン作曲）二、ソナタ、ヘ長調、作品二十四（ベートーヴエン作曲）（スプリング・ソナタ）第一樂章アレグロ、第二樂章アダヂオ・モルト・エスプレツシーヴオ、第三樂章スケルツオ・アレグロ・モルト、第四樂章ロンド・アレグロ・マ・ノン・トロツポ

▲[illegible]

TRADE MARK
Official University League
CORK CENTER
MIZUNO

エラの少ない 投手の疲れざる

登錄商標 大學ボール

定價一個……一・七〇（一ダース二〇・〇〇）

御使用球 東都六大學リーグ戰 全國各地野球大會

カンサスボール 一・二〇

中學ボール 一・〇〇

美津濃 [illegible] 大阪淀屋橋

齒科 [illegible] 大阪市北區[illegible]

せきつる 神經痛・リウマチ

手足シビレ腰脊肩痛み痺れ手足引ツリ[illegible]お困りの方は悲觀せず此效に[illegible]良藥の說明書を無料送呈します 兵庫縣明石市三番町 [illegible]

耳の病

▽耳の病氣に惱む人は

實驗例無代送呈

[illegible]

東京大森局區內 [illegible] 阿波屋商店

淋病、消渴は 世評の如く不治なるや？

妙藥「ナイセル」の新發見 急性三日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絕對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、然し決して全治せないと言ふ事はありません。只この病は他病に比して特に攝生如何に依り治療上非常に困難があります、依つて一層攝生宜しきを得、且つ信頼すべき妙藥を信念のもとに服用すれば治癒する事は顯微鏡檢査に依つて證明が出來ます。[illegible]

定價 三日分 一円、八日分 二円、十三日分 三円、廿五日分 五円

淋病妙藥ナイセル本舖 松井濟民堂製藥所 福岡縣直方市殿町（振替福岡六三五九番）

（全國有名藥店にあり）

臺灣の各位に[illegible]

鈴江特許法律事務所

東京市小石川區江戶川町一 電話小石川[illegible]

[illegible]

へ

變だな……と思つたら スグ体溫計

[illegible] 仁丹体溫計

森永ミルク

日本で一番よい坊やのお乳

遞信官吏

[illegible]

榮養強壯劑 ラボカ

主要適應症 營養障害諸症 結核性諸症 神經性諸症 疲勞衰弱恢復 體力精力增進

ラボカの一匙は潑剌へのスタートだつた！三日の運用は倦怠を去つた！云ひ知れぬ力が溢れる、精力が湧く……疲勞も倦怠も忘れた……誰も彼も心とこの何物にも換へ難い安心を收穫た……ラボカを知るもの、幸福感だらう

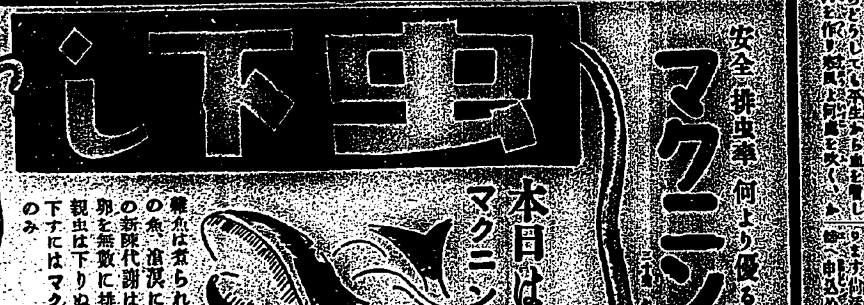
[illegible]

小菅商會藥品部

全國ラボカ販賣藥店にあり

[illegible]スペクトン

[illegible]



安全 排虫率 何より優る マクニン錠

虫下し

本日は マクニンデー

難虫は煮られても吞舟の魚、浪濤に躍る、蛔卵の新陳代謝は蛔虫の幼卵を無數に排出するも親虫は下りぬ、親虫を下すにはマクニンあるのみ

お子達には藥菓子 マクニンゼリ

小冊子「恐ろしい蛔虫」[illegible]

株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町二

BM―5

冬の御馳走

[illegible]

入浴の醍醐味

[illegible]

かぜ引く人々

[illegible]

健康の捷徑

[illegible]

通行人を轢殺して タクシー行方を晦ます

南署では車體檢査と稱し 運轉手を續々召喚

臺北南署では十九日朝來タクシー運轉手を續々召致し嚴重に取調べてゐるが、右は十八日夜臺北市西門町市場附近でタクシーの轢殺逃走事件があり、これの犯人搜査の第一手段としてタクシー運轉手を召致し事件當時の行動を訊問してゐるものである、轢殺されたのは臺北市新起町三ノ六二元松山郵便局長飯塚强吉(六二)氏で同氏は[illegible]に催された時局講演會に出かける爲十八日夜六時十分頃自宅を立出で、西門町二ノ一七番地[illegible]商店前道路より四つ角を左に横切らうとした際、水門方面に向け疾走中の自動車に[illegible]商店前で轢き倒されたが、自動車はそのまま逃走してしまつた、やがて通行人が之を

發見し [illegible]商店の軒下に運ぶと共に一方新起町派出所に届け出でたので係員が驅せつけたが意識不明で姓名さへもわからぬので、本町の宮沼醫院に擔ぎ入れ手當を加へたが、[illegible]改めて臺北醫院外科に運んだところ[illegible]死亡した、此の届け出を受けた南署では[illegible]犯人の探査に[illegible]となつてゐるが、手懸りとなるべき證跡[illegible]全然なく、タイヤの痕跡すらも殘されてゐないので今のところ五里霧中のかたちである、[illegible]運轉手に次いで當夜の乘客に就て取調べが行はれた

住所を尋ねたら 返事しました

宮沼醫院看護婦語る

[illegible]

呼吸は僅か 一回だけした

臺北醫院の外科室で

[illegible]

悲みにとざされた 飯塚家の人々

總て手遅れでしたと 長男の吉一氏語る

[illegible]

（寫眞は轢殺された飯塚氏）

自動車が荷物でも 落したのかと思つた

續商店の老婆は語る

[illegible]

脳炎の豫防法

[illegible]

天下を爭ふ 總選擧陣營

（五） 石黑、中山、尾崎三知事の 縣下選擧状況

[illegible]

全國有權者が けふ一齊に投票

廿一日の開票は三十五區 廿二日は殘り七十七區

【東京十九日發電通】[illegible]

政戰劇 十九日の樂屋裏

【東京十九日發本社特電】[illegible]

政友會 [illegible]

民政 [illegible]

臺灣緣故者の 當落豫想

立候補三十二名中

【東京十九日發本社支局特電】[illegible]

內務省豫想の 各派當選數

最惡の場合でも 與黨は絶對多數

[illegible]

軍縮會議に 獨代表の提案

理想案のみ 我代表部批評

【ゼネバ十八日發電通】[illegible]

臺北日蓮聖人鑽仰者聯盟講演會

[illegible]

天然痘また 下奎府町に發生

最初の天然痘患者の隣家

[illegible]

感染以前の 種痘が必要

臺北州衞生課の談

[illegible]

本島人女の死體

[illegible]

壹千萬圓 全額拂込 本社 川崎 社長

帝國火災

時節柄盛大に 陸軍記念日

軍部で方針協議

[illegible]

滿蒙新國家の 國號決定す

滿蒙聯邦共和國

【奉天十九日發電通】[illegible]

新政府組織は 廿五日と內定

それ迄に○○も ○○から乘込まん

【奉天十九日發電通】[illegible]

元首も決定

[illegible]

三法制につき 協議

我軍も協議

[illegible]

一千圓を 匿名で獻金

川本秀助氏と判明

[illegible]

陪審での有罪 無罪となる

陪審裁判最初の事

【東京十八日發本社特電】[illegible]

對米爲替慘落

棉爲替取極め進捗と 上海問題惡化に軟調

【神戸十九日發電通】[illegible]

臺北州下敎化聯合 會靑年團發團式

[illegible]

けふ蓬萊會館で市民講演會

[illegible]

臺灣信濃會の家族會

[illegible]

忍込んだので 私刑

[illegible]

岩登の講習會

[illegible]

對岸避難者の 『慰安の夕』

[illegible]

本日の催し

[illegible]

湖畔の盜賊

競馬と女房 忠次の正體

世界館

ルンペン熊公

江戸の夜叉王 ◇殺したのは誰だ？

芳の館

漢文臺灣日日新報

最後通牒全文

十九日上海電。最後通牒全文如左。

本職以爲有效手段。熱望任務達成。玆對貴軍。通告左記各件。

一、貴軍迅中止戰鬪行爲。二月二十日午前七時前。同現在線。撤退于第一線。二月二十日午前五時前。從黃浦江西岸。連結租界西北端。自付家渡。周家橋鎭及蒲淞鎭線起外。自黃浦江東岸。起算爛泥渡。張家樓鎭之線。各租界境界線向北。撤退二千米突子林砲臺之地域。且該地域內砲臺及其他軍事施設撤廢。不可新設。

二、日本軍于貴軍撤退開始後。不行射擊爆擊追擊。但飛行機之偵察。不在此限。又貴軍撤退後。日本軍僅保持虹口附近租界道路。新公園附近諸地域。

三、貴軍第一線撤退完了後。日本軍爲確認其實行。派遣有護衛兵之調查委員于撤退區域。該調查委員。携帶日本國旗爲識別。

四、貴國須保護設撤退區域外之上海附近日本人生命財產。此等保護若不完全。日本則取適當手段。又對便衣隊。須執最有效禁止手段。

五、上海附近（撤退區域在內）外國人保護所關。別爲商議。

六、排日運動禁止所關。實行一月二十八日吳市長對村井總領事之約諾。此事另由帝國外務官憲。與貴國上海行政長官交涉。

若不實行以上各項。則日本軍對貴軍。不得不自由行動。結局一切責任。貴軍應負擔。

昭和七年二月十八日午後九時　大日本帝國軍司令官　植田謙吉

第十九路軍司令　蔡廷楷閣下

十九日午前一時廿分鎖火。

廿日午前七時以後
或爲總攻擊

十九日東京電。陸軍中央部。豫想中國不應我最後通牒。故以我出動全兵力總攻擊。二十日午前七時以後將決行。然是時敵兵力如何進捗。上海○○問題。必急速具體化也。

北河南路租界境界
美砲兵隊警備

十九日上海電。英國斯科多蘭陀義勇軍及裝甲車隊。在上海北停車場附近敵兵主力陣地隣接北河南路方面租界境界線警備。十九日午後三時。與美陸軍砲兵隊交代。退第二線。今後租界境界。以英美陸兵守護。各國義勇兵。當擔英租界之警備。

軍縮會議
德國提案

十八日壽府電。軍縮會議十八日午前十時開會。有勃牙利。墺地利各國代表演說。德國代表。提案如左。

一、徵兵制度廢止。

二、要塞外重砲使用禁止。

三、裝甲自動車使用禁止。

四、軍艦制限爲一萬噸以下。

五、砲之口徑。制限爲二百八十糎以下。

六、航空母艦。潛水艦使用禁止。

七、航空武器廢止。

八、空軍豫備品廢止。

九、毒瓦斯。細菌使用禁止。

十、武器輸出入禁止。

十一、陸軍士官。定最低標準。

十二、警官隊。憲兵等。軍事團體禁止。

上海問題惡化
爲替慘落
三十三弗半

十九日神戶電。人氣極度惡化。爲替市場本日入電三十四弗四分一。三方美棉購買進步。爲替漸見殺到。行情愈惡化。英蘭銀行降利。料上海事件惡化。市況更軟弱。日美二月物三十三弗二分一賣。比昨日一舉慘落一弗八分一。二月物三十三弗四分三。三井賣。香上買。有十萬弗對英一志十一片二分欲賣。

社會事業協會
通常總會
開於高雄市

臺灣社會事業協會第三回通常總會。去十八日午前九時。開於高雄市青年會館。出席者二百七十四名。來賓野口高雄知事。山本督府事務官。堀內內務部長。今井市尹。州市協議會員其他六十餘名出席。江藤副會長宣言開會。大場文教局長。就議長席。敍禮辭。江藤副會長報告會務。大場議長[illegible]收支決算。副會長說明後。無異議承認。次審議七年度豫算。副會長說明增減理由。原案可決。十時五十分閉會。次開臺灣社會事業協會主催第四回全島社會事業大會。江藤副會長開會辭。大場會長敍禮。對社會事業功勞者林本源博愛醫院長後藤榮氏。高雄大士[illegible]公致[illegible]兒院長西綱細他女史。十與表彰狀及花瓶。山本府事務官代讀[illegible]告辭。野口知事。今井市尹。大坪與一氏等祝辭。表彰者代表後藤榮氏答辭。閉式。撮影記念。繼開議會。推舉大場會長爲議長。報告前大會決議事項及建議。附議二、關於防止失明之具體的方策如何（社會事業協會提出）山高雄州委。臺南州三上。臺中州桑原。新竹州瀨戶。臺北州中村各主事等。述設置豫防治療防止失明組合及其他之意見。可決原案。次就三、救護法實施促進之件。（基隆市提出）基隆野口氏。合新竹方委。臺中市等之提案三項。爲議題述意見。新竹清水氏提出與內行委員促進之勸議。以多數成立。移入五失業救濟事業之件。臺北鈴木方委。與內地。朝鮮救護方事業之例。以本島無力策爲標。述救護法意見。爲此由議長指名。決定選舉委員。正午休憩。午後一時再開。議長指名實行委員。附議六、托兒所設置獎勵之件（臺北市提出）。臺北方委竹林德松氏。說明提案理由。無異議。七、設置兒童研究所建議於當局之件（臺中市提出）。臺中方面委員吉森宮三郎氏。述有設置之必要。照原案可決。八、住宅組合法。使施行於本島建議於當局之件（臺中市提出）。臺北方委金子光太郎氏。述反對意見。臺中社會事業主事桑原氏竭力維持原案。遂照原案可決。九、職業紹介法。施行於本島。向當局建議之件（臺南市提出）。無異議。可決原案。十、希望社會事業法規。完備於本島之件（高雄市方委提出）。高雄方面委員高木拾郎氏。述提案之理由。照原案可決。十一、未成年者禁酒禁煙法。施行於本島之件（宜蘭街提出）。說明提案理由。無異議。十二、對浮浪者或旅費缺乏者。送還費補助之件（臺北市提出）臺北市金子氏說明理由。陳臥山方委。述反對意見。要求撤回。新竹陳尚水方面委員。述贊成意見。原案可決。十三、關於增設少年感化院之件（員林街提出）員林方委[illegible]。述提案理由。照原案可決。十四、防止失明。運動促進之件（臺南州提出）。橫山彰化方委主事。說明提案理由。無異議。十五總督府社會事業補助金增額建議之件（高雄方委提出）高川高雄方委。說明提案理由。照原案可決。協議事項全部議畢告終。三時半休憩。三時繼續會議。磋商事項六件。希望事項三件。四時閉會。

各派當選豫想
與黨定必絕對多數

十九日東京電。內務省依十九日形勢。各派當選較精查結果。豫想如左。

	（最多時）	（最少時）
政友	二七〇	二四六
民政	一七六	二〇〇

又無產黨八。安達派七乃至八。革新一。中立四乃至五。

港奇。午後六時出發。

滿蒙新國家
美不承認

十八日華盛頓電。滿蒙新國家建設所關。國務省避不批評。據消息通謂美國一月七日。對日通牒。凡實力行使所生條約或事態不爲承認。如是則滿蒙新國家。必不承認也。

英國公使
警告國府

十八日倫敦電。英國公使南普遜氏。對中國政府。警告如左。

上海之英國僑民生命財產之安全。日華双方具有責任。中國政府。對軍部當局。宜防止事件再發。嚴重指示。

聯盟中國
調查委員
布哇出帆

十八日皓奴電。聯盟中國調查委員。午前九時當地[illegible]

敵彈落下
總領事館附近

十九日上海電。十八日夜來。敵之砲彈著彈。頗見正確。炸裂亦猛烈。三發越總領事館屋上。落于黃浦江。日本電信局附近一帶。邦人居住區域亦落下。盛起火災。消防隊出動。

東北聯省自治共和國
推戴○○○爲元首
東北行政委員會決定

十八日奉天電。東北行政委員會。十八日午後八時開會議。張景惠、臧式毅、熙洽、趙欣伯、四巨頭會合。協議憲法、國號、年號、國旗、元首、政府組織等。未達結論。決定本月中。于奉天、長春開會議。三月一日前。適同時發布。元首爲○○○國號爲「東北聯省自治共和國」。其事已[illegible]。

痘瘡患者
復死一名

臺北市下奎府町三丁目五番地白慶來之孫白氏玉雲二歲。去九日。最初染天然痘。十三日死亡。而其近隣同丁目十五番地盧謝氏彩秀。二歲。亦被傳染。於去十九日午後三時二十分死亡。

基隆大富公司
整理進步
廿一日總會

基隆信託大富公司。經已解散多年。其後由清算人等。清算中。至昭和三年四月。清算人再更迭。即市議員王塗盛。及劉石乞張保三氏。就清算之後。更見進步。目下回收金額達萬四千餘圓。訂來二十一日午後一時。假基隆同風會館。開臨時股主總會。欲將收回金額。允爲配當。何口配當金按四圓（但對公司借款者則加抵債務）股主百十餘名。因解散多年。住所不明者有之。倘不接通知之人。亦在自己出席參與會議。議畢總開懇親會。當日議案。爲貸借對照表等承認。及出資金拂戾所關。清算殘務處理所關諸件。

中國國難會議
近將開於上海
附議戰時內閣組織

十九日南京電。中國國難會議。近將參加國民黨員以外。在上海開會。附議多數代表所提唱之戰時內閣組織。

督府實行豫算不成
追加豫算亦無望
踏襲前年豫算

十八日東京支局本社特電

督府七年度豫算不成立。因而實行豫算編成。力劍悉不成。乃決定踏襲豫算。故作追加豫算要求者殆無。其豫算總額。與不成立豫算同額。現就數字照合中。而依後任首腦部意向。作追加豫算。而新規要求者未必無。此今事情。財務局十分考慮也。

官制改正案
審議終了

十八日東京支局本社特電

法制局審議中之督府官制改正外十數件之官制改正案。全部于十七日通過。又農林試驗所官制制定之件。亦似照原案而無異議。近將決定。但朝鮮關東廳等官制改正案。審議未了。行政整理所關中央政府之對于樞府一般的說明方針。猶未決定。督府諸官制改正案。當暫擱置于法制局。而組織變更所關各官制改正案。似被握潰模樣也。

宜蘭上元行事

宜蘭上元行事。自古暦正月十三日起。有龍燈獻彩。又仰山吟社。自十四日起三日間。在西門街高懸燈謎。同詩社値東者。林木泉。蔡老柯。石壽松諸氏。[illegible]十六日。開春季擊鉢吟會。

本社時事映畫
新竹上映
大博好評

本社主催之滿洲事變。及上海事件映畫。由新竹市役所並州同光會後援。去十八日午後六時半。假新竹市公會堂公開。開始前雨下如注。氣候陰冷。然各階層擁至。會場內無立錐之地。溢於場外。定刻一到。首上映喜劇小船長紋禮。次滿洲事變。[illegible]城。上海中心南[illegible]風景。上海事件。臺北市建國祭狀況。順序映寫。殊如刀兵四起之滿洲上海實況。歷然在目。頗受觀客歡迎。至午後八時半告終。極呈盛況云。

南署對接客業者
實行種痘

南署。對管內接客業者中。酒場業、理髮業關係者七[illegible]

竹山綿布總會
決定繼續

竹山郡。竹山綿布商同業組合。去十五日午後七時。開年度定期總會。在同組合長宅上。集會者十餘名。同組合自前年創設。在開[illegible]

蔣介石爲籌備戰費
以正太鐵道收益爲擔保
起借款二千五百萬元

十八日大連電。蔣介石爲籌備軍費。謀以石家莊、太原間正太鐵道收益爲擔保。起借款二千五百萬元。而滄石鐵道（津浦線滄州、石家莊間）敷設權。亦欲讓于法國云。

時評

○首相希望陸相。從速解決時局。實切望上事情。蓋世界各國僑民。雲屯其地。一日遷延。則中外利害關係者。皆一日苦痛矣。

○中國者。力徵其事。大蠢[illegible]

○[illegible]非滅亡。亦一誠裂之明證。所宜鑑戒也。

○滿蒙獨立。據宣言書發表。不外爲救民水火耳。起發諸人。誠效法華盛頓諸教徒。始終一貫。安知他日無營。有遜諸北美。而不爲大多數漢族一樂土哉。

○滿蒙移民。滿蒙貿易。[illegible]本島就職不易。謀生漸難。誰一試之。

○總督辭表提出。明載長官局長休職。已不關知。爲一辭職理由。擇山將軍以來之創例。其合私人密議結果如是。政府將情執奏。奚不可之有耶。

○國中產金。或得許出海外。富業之人。得以自由發揮。島內各地金山。有[illegible]新影響矣。

北署日新町一丁目
發生流行性腦炎
遮斷交通消毒附近一帶

對岸厦門天然痘侵入島都。威脅二十五萬市民。日前九日北署管內。日新町一丁目。傅求子之家族傅維份。年十。七日發病。去十四日。在和衷病院。受診察爲結核性腦膜炎。十六日。入博愛醫院治療。十八日。病勢愈重。該院嫌疑爲流行性腦脊髓膜炎。即報告于州衛生課。由州細菌檢查所檢菌結局。至十九日上午十時十分。決定爲眞性。北署接報。俄是緊張。岩田署長。花輪行政主任。楊衛生主任等。指揮巡查。急到病人之家遮斷交通。消毒附近一帶。

學校及附近
檢查保菌者

患者傅維份。目下收容于稻江病院。現研究傳染徑路。對策則先對患家附近十五戶約百名。于十九日下午一時。檢查保菌。又患者係日新公學校二年生。是日下午對該組及隣接學級兒童。檢查保菌。及消毒教室。

[illegible]南中云。

檢查臺車線路

嘉義軌道合社。而敷設中之嘉義沙坑間軌道。日前完成。嘉義郡警察課八木行政主任。十八日偕埔田巡查檢查臺車及線路云。

竊同寢二人
衣類現金

北港郡北港街北港人肥料雜穀商陳番薯之過房子陳天送與同店員許麟趾。及謝蘇氏嬌之孫飛滿蹈。別名抄仔。年十八。三人共寢於店內樓上。月十七日午前四時三十五分。天送有外套一套。及現金二十四圓。許麟趾之セル本島服一。及現金三十八圓七錢。被人盜去。郡愛甲及黃兩刑事。立到現場臨檢被害狀況。賊非由外而入。乃嚴重搜查。其寢中之加害跡。並引致到郡。盤問。至昨夜。云係[illegible]行所竊者。現金暫藏店後碎磚中。而外套及本島服。在附近。許述居前下水溝內。如所供。搜尋果得。犯人尚留置取調中。

北署管內
疑似天然痘
復發生一名

十九日午前十時半。北署管內太平町八丁目二十一番地。戶主張榮福養女張洪氏月。年二十二。自去十日發病以來。隱蔽于自宅。十九日。被大橋町出張所原口巡查。爲調查戶口發見。受州衛生課長。診察結局。認爲疑似天然痘。北署衛生係員急到病人之家。收容病人。入稻江醫院。遮斷交通。

許取米商五千圓
內臺人兩名送檢察局

北署刑事係。因聞有所轄地大阪市天王寺區大道二丁目二十四番地市內大和町二丁目八番地期米商賀者富屋商店酒井良次郎年五十八。及市內永樂町五丁目二十八番地張碩仁年三十八。曾爲假冒張山期米定購者。詐取七千餘圓。乃密爲調查。此次山清水警部指揮之下。搜其確證。遂將兩名留置。在古賀警部補係。濱田岸澤、渡邊三刑事。精細調查結果。判明兩名。[illegible]之後。於昨年八月。在臺北市大和町。經營期米賣買業富屋商店。於[illegible]桃園。楊梅。苗栗。南投。豐原。嘉義。北港。設支店出張所。稱爲大阪市堂島濱町二丁目島取引員二川茂助氏之直營。受定購期米。約六萬石。詐取手數料五千餘圓。至最近復遣期米變動。不支差金金七千餘圓。去十八日。遂以詐欺罪。合書類。送入檢察局云。

盜伐相思樹

高雄市[illegible]町三十番地。黃[illegible]。年四十八。去十七日午後二時頃。在壽山北側方面。侵入林[illegible]。盜伐相思樹七十餘斤。被森林係目擊。立拘交該所派出所。犯人目下在高雄署。取調中。

新營
壯團出發

臺南州下壯丁團檢閱。訂二十日午前七時半起。開於臺南市。是日同州下二市十郡各優勝團一團出場。而新營郡南竹子腳壯丁團員。六十六名。由遠藤巡查。引率各保正從援。十九日下午二時三十六分。抵新營驛。快步程云。

競犁豫選

臺南新營郡。所主催深耕犁競犁會之出場者。同郡下各街庄豫選競技會。依左記日程。順序實施。新營街野津農務主任外七名。十五日後壁庄。十八日番社庄。經已開畢。十七日鹽水街。二月二十一日柳營庄。二月二十三日。新營出會云。

詩壇

留別瀛社諸友　[illegible]　洛口文客

滿腔煙雲兩袖輕。離情遊子望鄉情。春風不放飛來日。千里歸帆趁雁程。

海上仙山采藥來。桃花紅洞門開。[illegible]宜歸去。唯有前程歲月催。

一曲[illegible]。尚有亂筵開。從今[illegible]重逢日。伏敵門邊共舉杯。

[illegible]大觀送猪口鳳菴君　古村[illegible]

海門風穩一帆輕。[illegible]別後情。極目雲濤千里隔。

送君三日話歸程。

不盡塡胸萬感來。[illegible]祖筵開。[illegible]似解人離別。[illegible]催。

淡水江頭[illegible]色哀。[illegible]杜鵑[illegible]再會知今日。臨別殷勤勸酒杯。

[illegible]

優於濕布

衛氣保壽

濕布にエキホス一回塗布一日有効濕布より便利安全

適應症

感冒・肺炎・氣管支加答兒
扁桃腺炎・齒痛・肩凝
腰痛・神經痛・諸炎症其他

價格低廉
一〇〇瓦 [illegible]
二五〇瓦 [illegible]
五〇〇瓦 [illegible]
二キロ入 [illegible]
全國各藥店に有

發賣元　武田長兵衞商店　鹽野義商店
製造元　二巴合名會社　大阪市東區道修町

天下一品

龜甲萬醬油

福祿君之演說

諸君緊急用飯之時可免用菜
只熱飯壹大碗配豚油牛湯匙
龜甲萬醬油牛湯匙攪拌而食
味美而簡單眞實龜甲萬醬油好食兼省費簡便
又經濟故我家厨房日日不可缺的

臺日案內

醫院　[illegible]
旅館　[illegible]
洋服　[illegible]
雜件　[illegible]